



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2021

Medical Service

AI

High Speed

Digital Transformation

Smart Home

新価値創造

Cable New Normal

～ ケーブル事業の新たな挑戦 ～

Creating new value in "Cable New Normal"

Secure Service

Education

Content

Remote Work

Large Capacity

実施報告書

INDEX

ごあいさつ	3
全体概要	4
来場者数	5
コンテンツ閲覧・視聴者数	7
技術展示会会場図	8
技術展示会出展者一覧	9
技術展示会会場写真	10
技術セミナー概要	13
技術セミナー写真	14
技術セミナープログラム	15
主催者テーマ展示ゾーン概要	17
主催者テーマ展示ゾーン写真	19
オンライン展示会	20
オンラインテックセミナー	27
テーマ別動画ツアー	31
来場者アンケート集計結果	32

「ケーブル技術ショー2021」を終えて

はじめに、先般開催させていただきました『ケーブル技術ショー』には、多数の方々にご来場いただき、またオンライン展示会にも多くの方にご来場いただきまして、厚く御礼申し上げます。

さて、今年のケーブルコンベンション関連イベント『ケーブル技術ショー』は新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が発出されている中での開催となりました。本開催にあたり、ご心配や、励ましのお言葉、感染防止策に対するアドバイスなど多くのお声をいただきました。我々運営当事者として、皆様からいただいた声を受け止めて、安心してご参加いただけるよう様々な感染防止対策を講じ、去る6月3日（木）、4日（金）の2日間、ウィズコロナ時代に合わせた技術展示会を東京国際フォーラムで、6月14日（月）から7月30日（金）の1.5か月間にはweb活用のオンライン展示会を開催いたしました。技術展示会、オンライン展示会には多数のご来場をいただき誠にありがとうございました。また、ご出展いただいた各団体、各社、関係者の皆様には深く感謝申し上げます。

コロナ禍で行動が制限される中、技術展示会では3,093名が来場、22枠の技術セミナーには424名が受講、オンライン展示会では延べ来場者7,853名、10講座のオンライン テックセミナーには延べ1,006名と多くの方にご参加いただき幕を閉じました。

自然災害など生活環境への影響が多くなっていく昨今、ケーブルテレビサービスは地域の安全・安心を支える地域密着型の情報基盤（インフラ）としての大きな役割に加え、ニューノーマル時代における地域の情報課題への対応（地域DXへの対応）や、将来を含めた持続可能な社会インフラとしての役割が期待されています。ケーブル技術ショーでは、『プラットフォーム・総合』『ヘッドエンド系・受信端末・伝送系』『ソフト・制作系・CPS/IoT・部品等』で区分した各エリアで、ケーブルテレビが果たす社会インフラとしての役割を支える技術展示として、各社の最新のソリューション技術、システム製品、サービス技術、将来を見据えた技術を展示しました。主催者テーマ展示ゾーンでは、「ケーブル技術が創る未来タウン」と題して、新4K8K衛星放送技術、ケーブルテレビ高度化技術（ローカル5Gによる映像配信技術・地デジコミチャンと連携したハイブリッドキャストサービスほか）、AI字幕×ハイコネ、無線利活用戦略とローカル5Gへの取り組みについて紹介しました。ご来場者様からは最新技術や、業界動向、検討中のサービス、システム機器の情報などの取得、技術者から直接説明を受けられたことなど、出展者様からは、来場者様との商談が直接できたこと、多くの業界関係者と情報交換ができたことで非常に成果があったなどといった意見が聞かれ、今年のケーブル技術ショーの印象として、来場者数は少なかったが「非常に良かった・良かった」「ケーブル技術の進歩を感じることができた」、「今後の業界の方向性や取り組みが理解できた」などの評価を数多く頂戴いたしました。

オンライン展示会では「4K・8K ケーブル技術」、「次世代高速通信・大容量化」「防災・減災、地方創生」の3つのテーマに関連した出展者を巡る動画ツアーを紹介しました。

さらに、今年はコロナ禍により遠方からのご来場が困難な方々のために、技術展示会のブースとリアルタイムでつなぎ、出展者と来場者の商談が可能なリモート機能や、オンライン展示会ではチャットによる商談機能、名刺交換機能などコミュニケーション機能を強化するなど、リアル会場展示と同等にビジネスチャンス創出のための施策を盛り込み実施いたしました。コロナ禍で技術展示会場にお越し頂くことが難しい状況の皆様には、可能な限りリアル会場の雰囲気味わっていただけるようにサービスを提供し、オンライン展示会でご都合に合わせて各社の最新技術や業界動向などを得ていただいたと思います。

今後も弊協会は、会員各社、関係団体・機関と連携して、重要インフラとなったCATVの更なる普及・発展、信頼性の向上、地域の安心・安全を守るCATV 技術者集団として“ケーブル事業の新たな挑戦”を技術面からサポートしてまいりますので、今後とも皆様の変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、新型コロナウイルス感染症に罹患されるなど、日常生活に大きな影響を受けている方々に心からお見舞い申し上げます。また、医療の最前線で国民の生命財産を守るため、新型コロナウイルスと戦っている医療関係者の皆様に心から敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。新型コロナウイルス感染症の1日でも早い収束を願っております。

皆様のご健勝をお祈りいたしまして、結びの言葉とさせていただきます。

2021年9月
一般社団法人 日本CATV技術協会
理事長 内田 茂之

開催概要

開催テーマ

新価値創造 Cable New Normal

～ケーブル事業の新たな挑戦～
Creating new value in "Cable New Normal"

全体概要

名称：ケーブルコンベンション2021関連イベント「ケーブル技術ショー2021」

会期：【技術展示会】2021年6月3日（木）9:30～18:00・6月4日（金）9:30～17:00
【オンライン展示会】2021年6月14日（月）～7月30日（金）

会場：【技術展示会】東京国際フォーラム ホールE
【オンライン展示会】ケーブル技術ショー公式ウェブサイト www.catv-f.com

主催：（一社）日本CATV技術協会／（一社）日本ケーブルテレビ連盟／（一社）衛星放送協会

後援：総務省

特別協賛：（一社）日本ケーブルラボ／ケーブルテレビ無線利活用促進協議会
（一社）日本コミュニティ放送協会（順不同）

協賛：情報通信月間推進協議会

特別協力：日本放送協会／（一社）日本民間放送連盟／（一社）放送サービス高度化推進協会
（順不同）

協力：日本テレビ放送網（株）／（株）TBSテレビ／（株）フジテレビジョン／
（株）テレビ朝日／（株）テレビ東京／毎日新聞社／読売新聞社／日本経済新聞社／
産業経済新聞社／東京新聞／共同通信社／時事通信社／（一社）日本経済団体連合会／
（一社）電子情報技術産業協会／（一社）電波産業会／（一社）電気通信事業者協会／
（一社）テレコムサービス協会／（一社）日本インターネットプロバイダー協会／
（一社）コンピュータエンターテインメント協会／（一財）全国地域情報化推進協会／
（一財）電波技術協会（順不同）

入場料：無料（事前登録制）

出展規模：65社、59ブース（共同出展7ブース）、188小間 * オンライン限定出展：2社

技術セミナー：15社 22セミナー

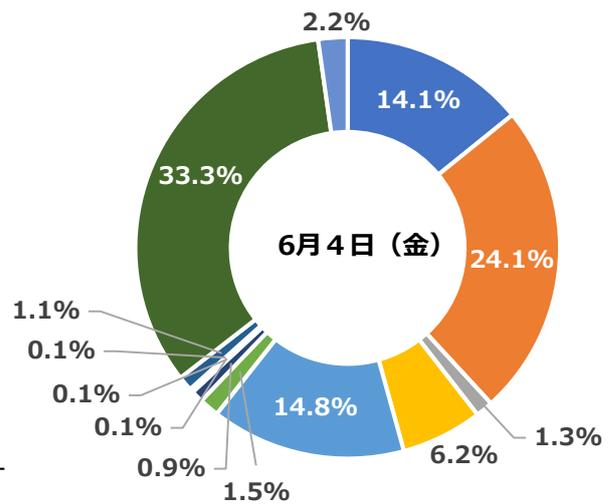
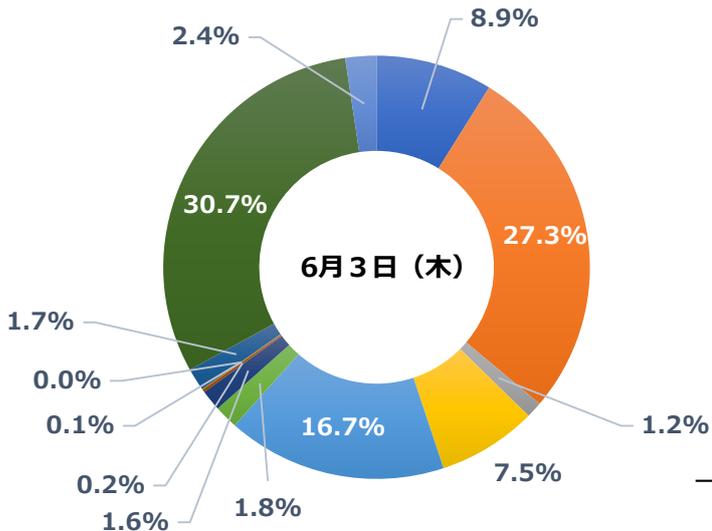
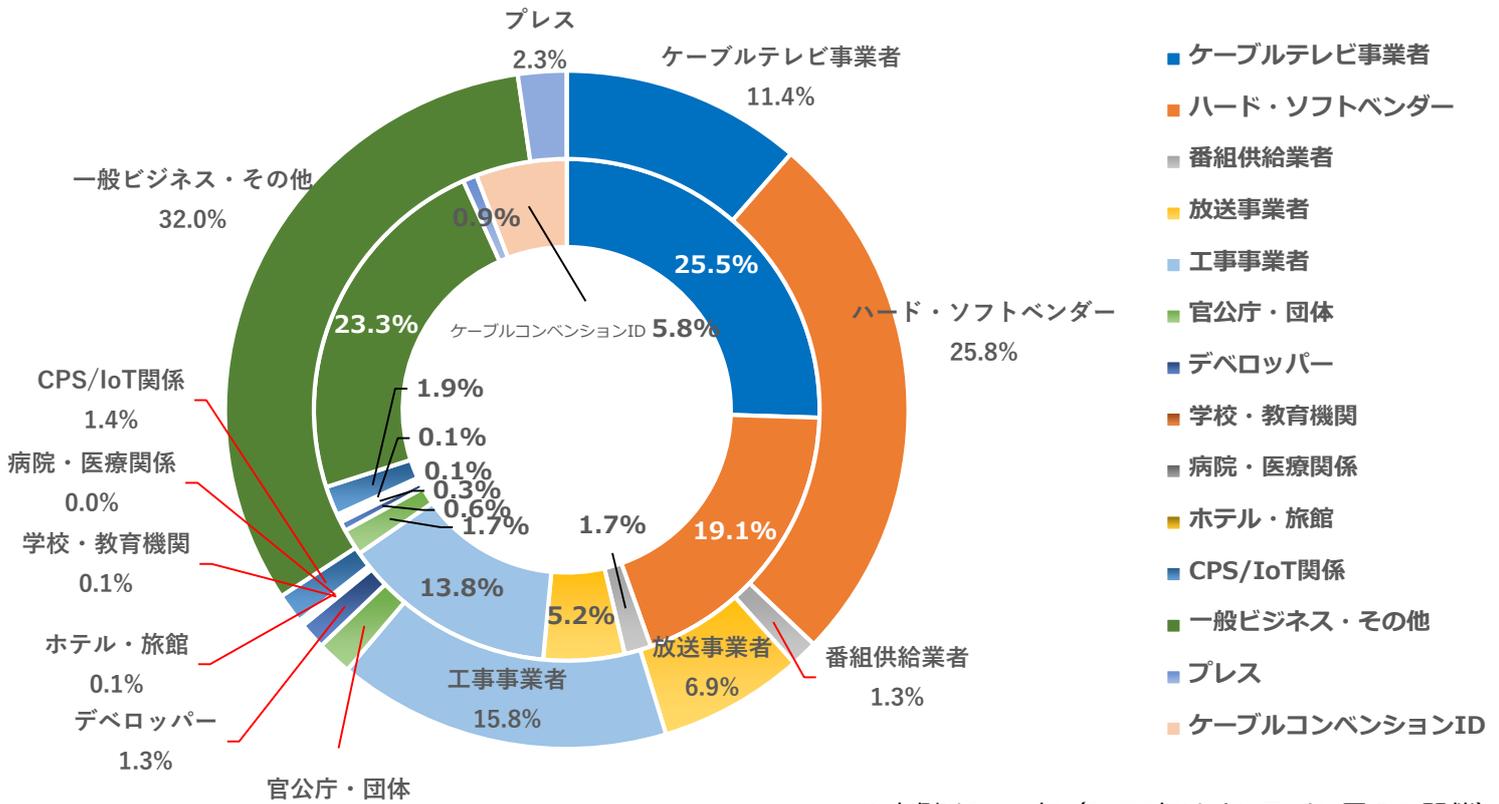
オンラインテックセミナー：8団体・社 10セミナー

来場者数

技術展示会来場者数

プログラム	日程	来場者数
技術展示会	6月3日 (木)	1,588 名
	6月4日 (金)	1,505 名
	合 計	3,093 名
技術セミナー	6月3日 (木)	235 名
	6月4日 (金)	189 名
	合 計	424 名

業種別来場者の比率



オンライン展示会 コンテンツ閲覧・視聴者数

パネルの延べ閲覧数	動画の延べ閲覧数
20,516	5,680

展示総数：427点

展示総数：100点

■ パネル閲覧数TOP 5（延べ）

出展者名	閲覧数
NEC ネットエスアイ	2,380
パナソニック システムソリューションズ ジャパン	2,017
古河電気工業	1,220
住友電気工業	1,097
日本ケーブルテレビ連盟	1,013

■ 動画閲覧数TOP 5（延べ）

出展者名	閲覧数
パナソニック システムソリューションズ ジャパン	1,789
富士通ネットワークソリューションズ	601
伊藤忠ケーブルシステム	298
関電工	261
ニューメディア	247

■ 動画ツアー視聴者数（延べ）

ツアー名	延べ視聴回数
4K・8Kケーブル技術関連	455
防災・減災、地方創生関連	351
次世代高速通信・大容量化	309
主催者テーマ展示ツアー	293
合計	1,408

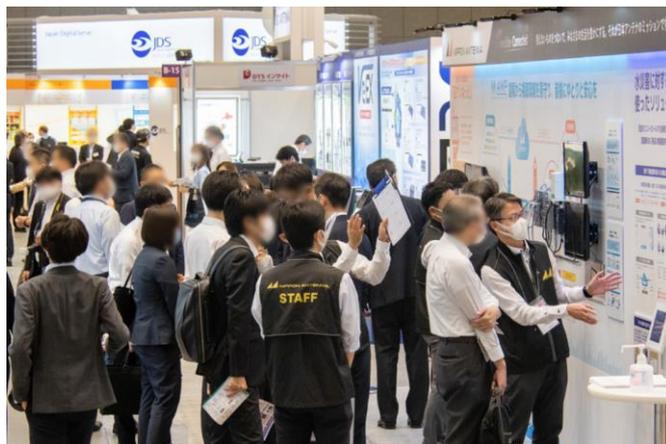
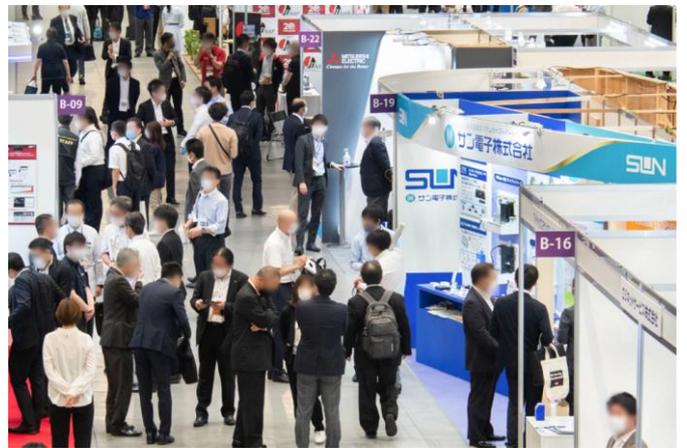
技術展示会 出展者一覧

(五十音順)

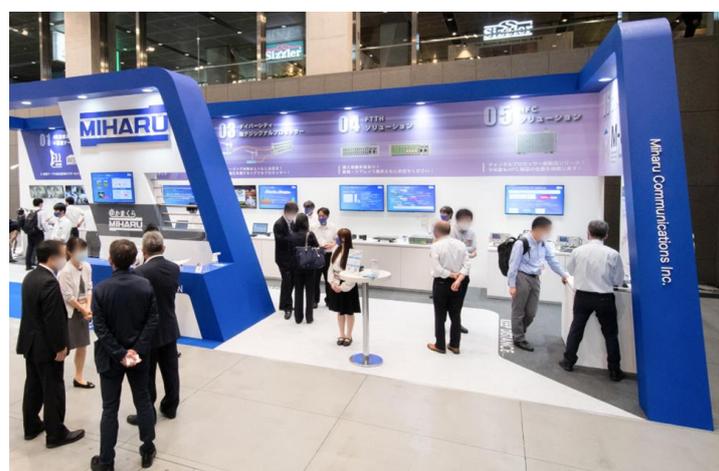
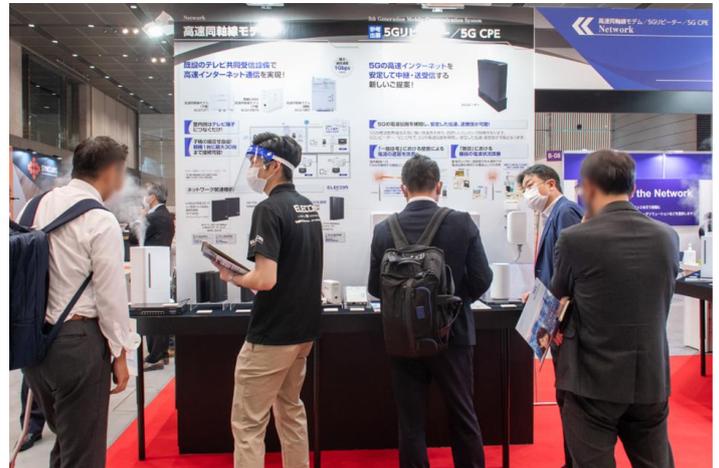
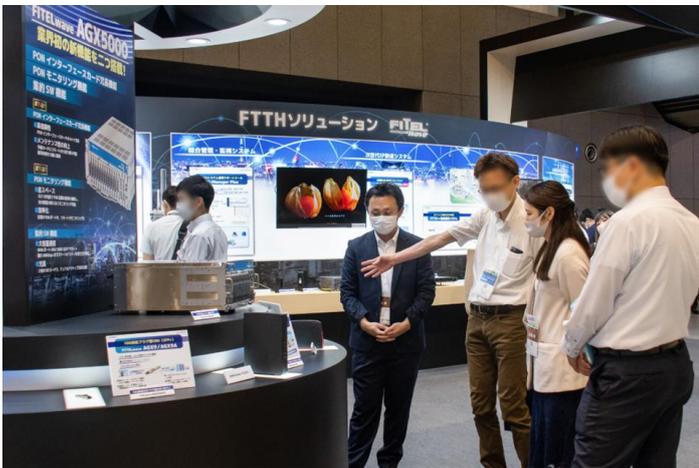
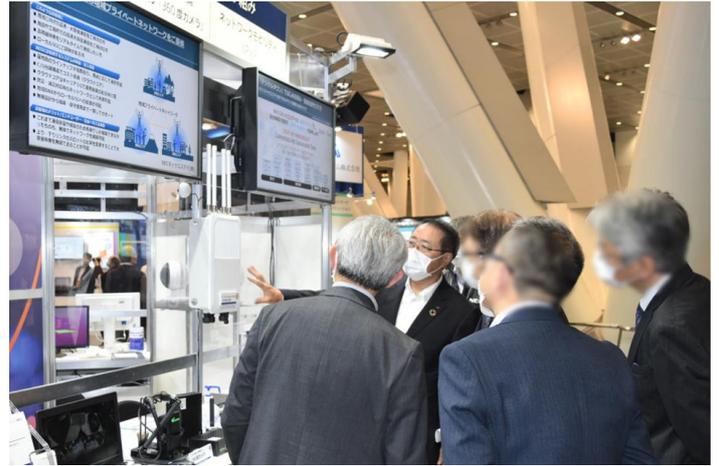
五十音	ブースNo.	出展者名	小間数
あ	B-17	アイベックテクノロジー	1
	B-23	APRESIA Systems	1
	B-12	アンリツ	2
い	B-28	伊藤忠ケーブルシステム	6
	C-01	伊藤忠ケーブルシステム/アイテック阪急阪神	2
	B-24	イメージニクス	2
	B-25	インターネットマルチフィード/インターネットイニシアティブ	1
う	B-08	VIAVIソリューションズ/東京電機産業	3
え	B-02	X-one Technologies	1
	A-06	NECネッツエスアイ	8
	B-05	NTTエレクトロニクス	1
か	S-03	ガンスイ	1
	A-08	関電工	8
き	B-07	共栄システム産業/PNMS(LLP)	3
く	C-06	クロスイメージング/気象サービス	1
け	C-14	KDDI	6
こ	B-29	コンドープロードキャスト	1
さ	B-19	サン電子	2
し	A-04	ジャパンケーブルキャスト	8
	A-01	シンクレイヤ	12
す	B-20	スターデジタル通信	1
	A-09	住友電気工業	16
た	B-01	大電	2
て	B-15	DTSインサイト	1
	B-09	ディーブイエスネクスト	2
	B-27	THK	6
	B-13	DXアンテナ	4
	B-03	データコントロールズ	1
	C-11	データブロード	2
と	C-12	東亜ソフトウェア	1
	C-07	東洋紡エンジニアリング	2
	B-14	トラフィック・シム	1
に	C-03	日興通信	2
	B-21	日本アンテナ	3
	B-31	日本インターネットエクスチェンジ	1
	C-10	日本ソフト開発	1
	B-06	日本通信機	1
	A-02	日本デジタル配信	12
	C-04	ニューメディア	2
ね	C-05	ネクストキャディックス	2
	S-01	NextDrive	1
	C-09	ネットセーブ	2
は	B-30	ハイウエアエクス	1
	V-01	パナソニックシステムソリューションズジャパン	オンライン限定出展
び	B-18	VeEX/メインテクノロジー/イスマ設備設計	3
	S-02	BKtel/パシフィック・リム	1
	B-10	BBIX	1
	C-13	ビデオトロン	2
ふ	A-05	ファーウェイ・ジャパン (華為技術日本)	6
	V-02	富士通ネットワークソリューションズ	オンライン限定出展
	A-07	古河電気工業	10
	C-02	ブレインズ・システム	2
ま	B-11	マスプロ電工	2
み	B-22	三菱電機	1
	A-03	ミハル通信	16
む	C-08	武蔵/武蔵エスアイ	1
め	B-04	MEDIAEDGE	2
ろ	B-16	ロジネットサービス	2

A: プラットフォーム・総合 B: ヘッドエンド系・受信端末・伝送系 C: ソフト・制作系・CPS/IoT・部品等
S: スモールブース V: オンライン限定出展

技術展示会 会場写真



技術展示会 会場写真



技術展示会 会場写真 (感染症対策)

①地下1F 会場入口エスカレーター前



非接触型タブレット検温器の設置



検温および検温済みステッカーの配布



ソーシャルディスタンスの徹底



待機位置の床表示

②注意喚起等の看板設置



B1 入口エスカレーター前



B2 エントランス

②技術セミナー



演台に飛沫防止用アクリルパネルの設置



最大収容人数を定員の50%とし席の間隔を確保

技術セミナー 概要

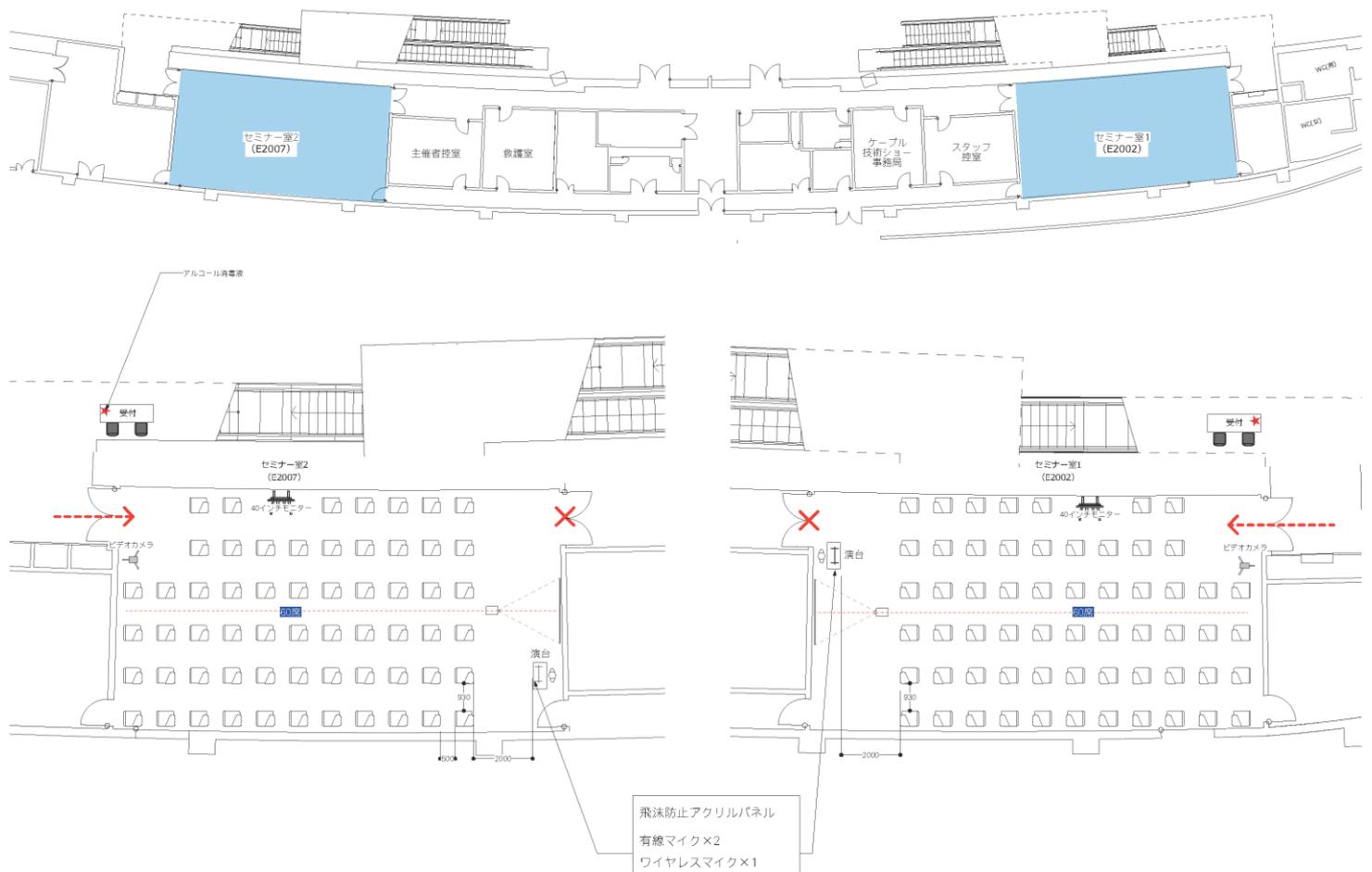
実施概要

会 期：2019年6月3日（木） 9:30～18:00 6月4日（金） 9:30～16:30
会 場：東京国際フォーラム ホールE 隣接 セミナー室1、セミナー室2
参 加 料：無料（申込制）
開 催 規 模：15社 22セミナー

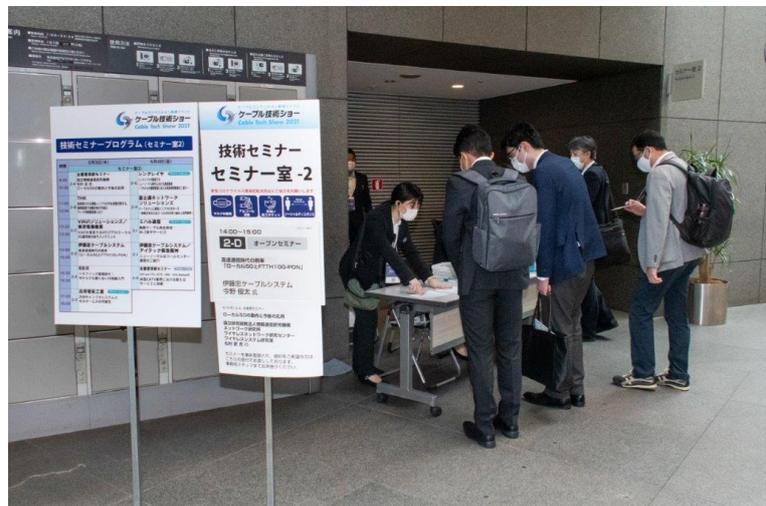
会場

セミナー室1 セミナー室2

収 容 人 数：60名 *感染症対策に伴い収納人数を90名から低減。



技術セミナー 写真



技術セミナープログラム

6月3日（木）

Time	セミナー室 1	セミナー室 2
09:30 ～ 10:30	<p>【1-A】 小間No.A-03</p> <p>ミノリ通信</p> <p>【高度ケーブル自主放送・M-3保守サービス】</p>	<p>【2-A】 主催者セミナー</p> <p>国立研究開発法人情報通信研究機構 ネットワーク研究所 ワイヤレスネットワーク研究センター ワイヤレスシステム研究室 松村 武 氏</p> <p>【ローカル5Gの動向と今後の応用】</p>
11:00 ～ 12:00	<p>【1-B】 小間No.B-07</p> <p>共栄システム産業/PNMS (LLP) 代表取締役 小森 和範 氏</p> <p>【最新のRF障害対応「予防保全」での省力化と集合棟光化にR-PHYのご提案】</p>	<p>【2-B】 小間No.B-27</p> <p>THK 産業機器統括本部 ACE事業部 顧問 折居 修 氏</p> <p>【高密度化する情報インフラの今を地震対策する。 簡単設置で地震対策が可能なラック用制震装置とは？】</p>
12:30 ～ 13:30	<p>【1-C】 小間No.A-01</p> <p>シンクレイヤ</p> <p>【シンクレイヤが提案するニューノーマル時代における通信設備 ～これからの顧客要望に応える高速通信機器のご紹介～】</p>	<p>【2-C】 小間No.B-08</p> <p>VIAVIソリューションズ/東京電機産業 アプリケーションエンジニア 酒井 顕 氏</p> <p>【VIAVIが提案するHFC/FTTH/ローカル5G運用時の保守メンテナンス】</p>
14:00 ～ 15:00	<p>【1-D】 V-02 わらい出展のみ</p> <p>富士通ネットワークソリューションズ</p> <p>【ケーブルテレビ通信インフラの次の一手 ～地域DXを支えるローカル5Gの取り組みと活用事例～】</p> <p>* web会議システムによるリモート講演</p>	<p>【2-D】 小間No.B-28</p> <p>伊藤忠ケーブルシステム CATV・ネットワークシステム部 営業課 今野 優太 氏</p> <p>【高速通信時代の到来「ローカル5GとFTTH10G-PON」】</p>
15:30 ～ 16:30	<p>【1-E】 小間No.A-09</p> <p>住友電気工業</p> <p>【高度化CATVシステムへの取り組み】</p>	<p>【2-E】 小間No.B-10</p> <p>BBIX 生野 勇貴 氏</p> <p>【トラフィック急増時代！今からでも遅くないIX接続入門】</p>
17:00 ～ 18:00	<p>【1-F】 小間No.C-11</p> <p>データブロード</p> <p>シーシーエヌ株式会社 メディア推進部 12課 編成・報道係 加藤 尚也 氏 株式会社データブロード 開発部 課長 須垣 拓海 氏</p> <p>【視聴者に支持されるライブカメラ放送への取り組み】</p>	<p>【2-F】 小間No.A-07</p> <p>古河電気工業</p> <p>【次世代インフラシステムとそのサービスの可能性】</p>

: オープンセミナー : プライベートセミナー

技術セミナープログラム

6月4日（金）

Time	セミナー室 1	セミナー室 2
09:30 ～ 10:30	【1-G】 小間No.A-09 住友電気工業 【高度化CATVシステムへの取り組み】	【2-G】 小間No.A-01 シンクレイヤ 【シンクレイヤが提案するニューノーマル時代における通信設備 ～これからの顧客要望に応える高速通信機器のご紹介～】
11:00 ～ 12:00	【1-H】 小間No.B-08 VIAVIソリューションズ/東京電機産業 アプリケーションエンジニア 酒井 顕 氏 【VIAVIが提案するHFC/FTTH/ローカル5G運用時の保守メンテナンス】	【2-H】 V-02 オンライン出展のみ 富士通ネットワークソリューションズ 【ケーブルテレビ通信インフラの次の一手 ～地域DXを支えるローカル5Gの取り組みと活用事例～】 * web会議システムによるリモート講演
12:30 ～ 13:30	【1-I】 小間No.A-06 NECネットエスアイ 【地域DX実現への取り組みをご紹介予定】	【2-I】 小間No.A-03 ミノリ通信 【高度ケーブル自主放送・M-3保守サービス】
14:00 ～ 15:00	【1-J】 小間No.A-07 古河電気工業 【次世代インフラシステムとそのサービスの可能性】	【2-J】 小間No.C-01 伊藤忠ケーブルシステム/アイテック阪急阪神 アイテック阪急阪神株式会社 マルチメディア事業本部第2営業部 山根 愛 氏 【ニューノーマルなコールセンター運営のご紹介】
15:30 ～ 16:30	【1-K】 小間No.B-12 アンリツ 計測器営業本部 第一営業推進部 柳川 弘篤 氏 【ローカル5Gの導入課題と課題解決へのアンリツの貢献】	【2-K】 主催者セミナー SVP and CTO, SCTE・ISBE 15:30~17:00 Chris Bastian 氏 【米国CATV業界における新たなサービスと技術】 ※15:30~17:00 (90分セミナー) * web会議システムによるリモート講演

: オープンセミナー : プライベートセミナー

主催者テーマ展示ゾーン 概要

展示概要

主催者テーマ展示概要

「ケーブル技術が創る未来タウン」と題して、放送と通信の融合、有線と無線の融合による、防災・減災ソリューションやCPS/IoTソリューションほか、最新の技術による次世代ケーブルサービスの姿、動向をわかりやすく発信します。

AI字幕×ハイコネ

協力：IPTVフォーラム

総務省は「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」を策定し、放送事業者による字幕放送への取り組みを促しています。

キー局はリアルタイムで字幕を打ち込むオペレータ等により対応を進めていますが、人員的にも設備的にも厳しいローカル局はどうすればいいでしょう？

当ブースではAIによるリアルタイム自動字幕システムと、IPTVフォーラムが推進しているハイコネを用いた「聴覚障害者に優しい字幕表示」についてご説明します。

別世界！新4K8K衛星放送

協力：放送サービス高度化推進協会（A-PAB）／日本CATV技術協会

新4K8K衛星放送は2018年12月1日から本放送を開始し、すでに視聴可能な受信機器台数は828万台を突破しました。（2021年3月末時点）

当ブースでは、新4K8K衛星放送の電波漏洩対策や助成金制度等について解説します。新4K8K衛星放送では、BS・110度CS放送の左旋電波（2224～3224MHz）を利用するため、遮蔽性能の低い機器を使用していると、機器からの電波漏洩により他の無線サービスへ妨害を与えたり、新4K8K衛星放送が映らなくなる場合があります。

どのような機器を使用すれば新4K8K衛星放送を安定受信し、電波漏洩を防止できるのか、実機展示を交えて電波漏洩対策に関わる助成金制度等をご紹介します。

無線利活用戦略とローカル5Gへの取り組み

協力：日本ケーブルテレビ連盟

近年、急速なデジタル化や感染症拡大による新しい生活様式の普及が進んでいます。それに呼応するかのよう通信サービス市場において固定系サービス、移動体サービスの融合が始まろうとしています。そのような中、ケーブルテレビ業界にとっても、今まで以上に無線サービスの重要性が高まっています。ケーブルテレビ連盟では無線利活用委員会にて戦略を策定し、着実に無線利活用を推進しております。

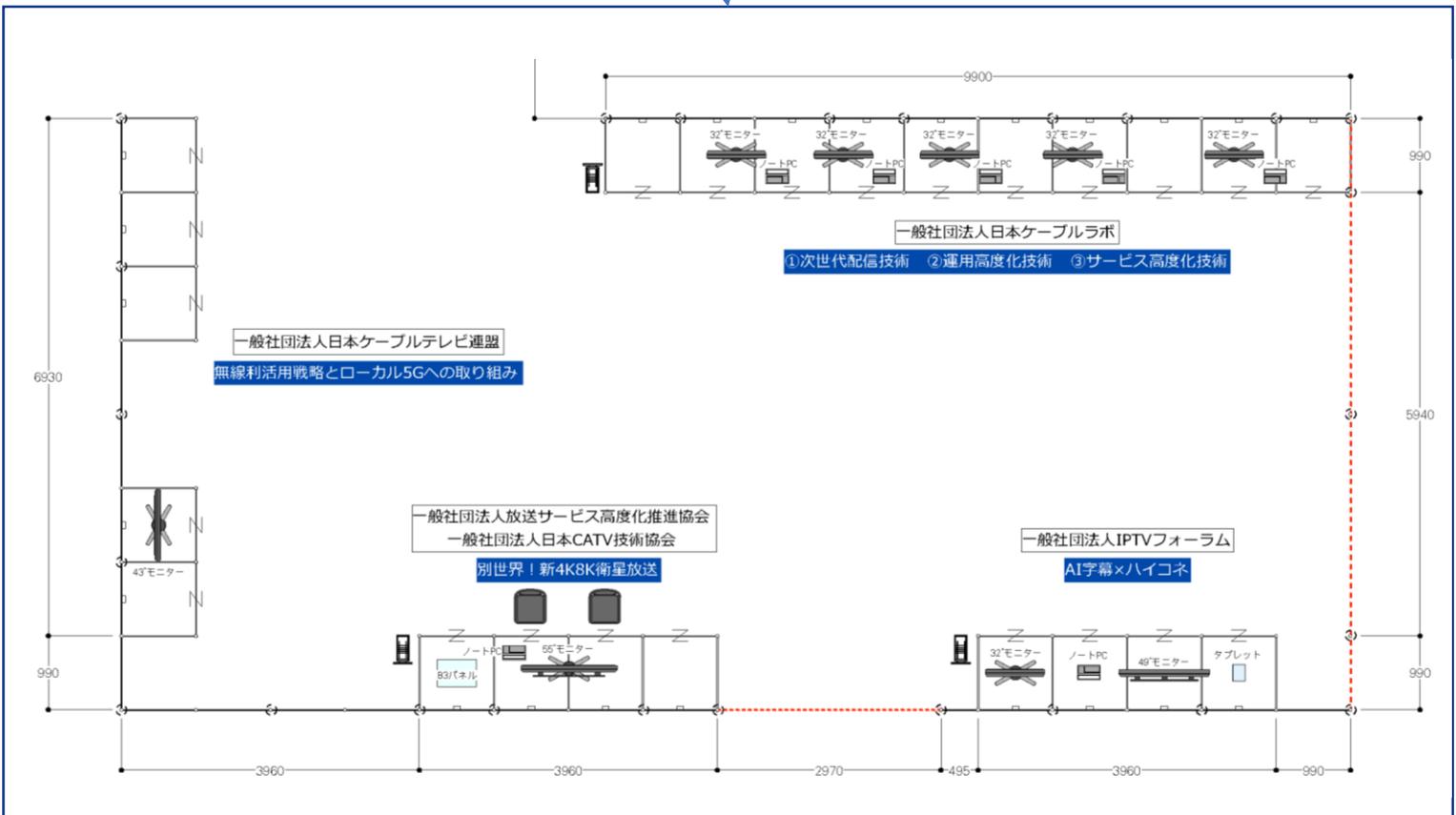
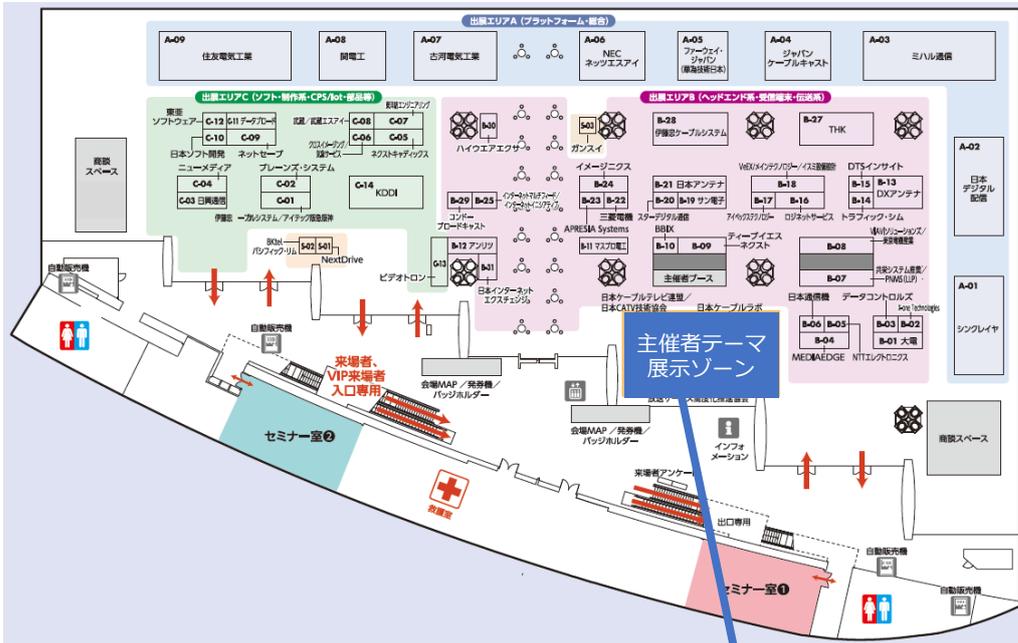
今回の展示におきましては戦略の概要を示すとともに、2.5GHz帯の地域BWAやMVNO事業の推進とローカル5Gの在り方、ケーブルテレビ事業者のローカル5Gの取り組み、業界統一コアで使用する設備と端末等についてご紹介いたします。

①次世代配信技術 ②運用高度化技術 ③サービス高度化技術

協力：日本ケーブルラボ

映像配信、運用保守、サービスに関する5つの次世代ケーブル技術を展示します。番組視聴率や回線状況等に応じて配信方式（RF/IP）と映像解像度（4K/HD/SD）を自動切換しケーブル回線の利用率を高める放送通信自動切換技術と、ローカル5Gにて多チャンネル映像配信するための適応型MBMS技術を検証するためのシミュレータ、拡大する宅内Wi-Fiの利用に対してユーザーサービスの向上・保守費削減を実現するACSによる宅内Wi-Fiリモート保守、さらにACSベンダー毎に異なるSTB視聴ログデータをETL（抽出→変換→格納）により1つのフォーマットに整形・統合可能なデータ管理基盤（DMP）と、地デジコミチャンによる地域に密着したハイブリッドキャストサービスについて、動態デモを含め紹介します。

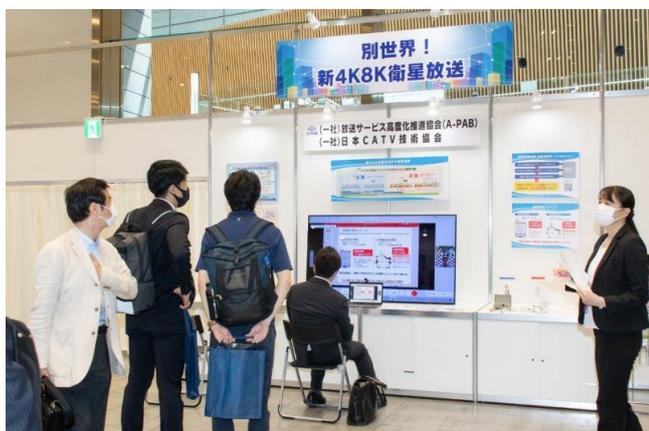
位置図



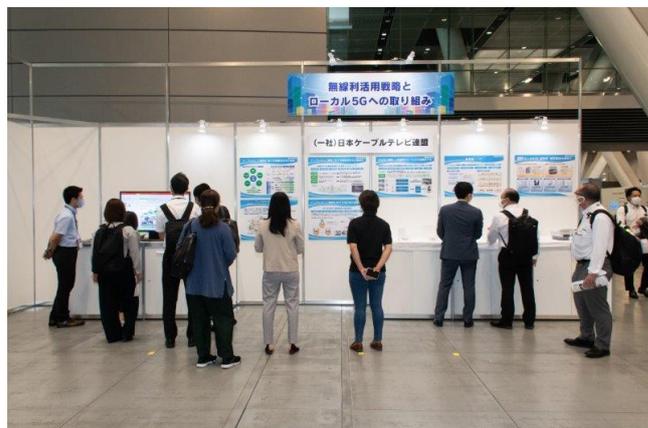
主催者テーマ展示ゾーン 写真



協力：一般社団法人IPTVフォーラム



協力：一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)
一般社団法人日本CATV技術協会



協力：一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟



協力：一般社団法人日本ケーブルラボ

出展者商談スペース



オンライン展示会

会期：2021年6月14日（月）～7月30日（金）

会場：ケーブル技術ショー公式WEBサイト www.catv-f.com/

出展規模：65社 59ブース（共同出展7ブース）＊オンライン限定出展2社

✓ 入場ボタン

ケーブル技術ショー2021 オンライン展示会では、目的別に4つのボタンからそれぞれ入場します。



1 バーチャルブースエントランス



出展者のバーチャルブースを訪問して展示内容を閲覧することができます。

2 コンテンツサーチ



目的の製品・技術・サービスの情報をパネルや動画単位で検索できる便利な機能です。

3 オンライン テックセミナー



主催者および出展者の技術セミナーをオンデマンドで視聴できます。

4 来場者アンケート

今後の機能改善などの参考のため、是非来場者アンケートにご協力をお願いいたします。

オンライン展示会

✓ 来場登録

バーチャルブース、コンテンツサーチ、オンライン テックセミナーにご入場の際は、初回は来場登録、2回目以降は来場者マイページログインが必要となります。尚、技術展示会の来場登録がお済みの場合は、共通のID・パスワードでログインしてご入場いただくことが可能です。

✓ バーチャルブースの機能紹介



1 検索バー

出展分野、トピックス、フリーワード検索から目的の出展ブースを表示します。検索結果は上部の検索バー内の「検索結果」よりプルダウンで表示され、新たな検索をかけるまでは同じ結果が残ります。他の出展者ブースへは、検索結果プルダウン表示より移動が可能です。

2 来場者マイページ

来場者マイページへリンクしています。

3 バーチャル商談ボタン

今回より新しく実装した商談機能です。詳細は下記「バーチャル商談機能」をご参照ください。

4 各種機能

出展者情報：企業情報や資料・詳細ページリンク等、より詳しい情報を閲覧できます。
お気に入り登録：来場者マイページにてお気に入り登録した出展者を一覧で確認できます。
資料請求・お問い合わせ：出展者へ直接資料請求やお問い合わせをすることができます。

5 コンテンツ一覧（パネル掲載／動画掲載）

製品・技術・サービスを説明する動画やパネルが表示されます。

- ▶ **カテゴリ** カテゴリをクリックすると関連する動画やパネルが表示されます。
- ▶ **動画データ** サムネイルをクリックするとポップアップで動画画面が拡大表示されます。
- ▶ **画像データ** サムネイルをクリックするとポップアップで画像画面が拡大表示されます。



各動画・パネルには「資料請求・お問い合わせ」「今すぐダウンロード」「マイページに保存」ボタンが設置されています。それぞれの内容について出展者に直接資料請求やお問い合わせができ、また出展者が許可している場合はパネルデータをダウンロードまたは保存することが可能です。

オンライン展示会

6 360°VRブース画像

8 出展者一覧

10 テーマ別動画ツアー

例年技術展示会で好評であったテーマ別会場内ツアーを「4K8K最先端ケーブル技術ツアー」「次世代高速通信・大容量化関連ツアー」「防災・減災、地域社会ソリューションツアー」「主催者テーマ展示ツアー」の4種の動画ツアーとして公開します。※6月28日(月)より公開となります。

7 マーカー

出展者は注目情報にマーカーを設置しています。クリックするとポップアップでパネルや動画が表示され、閲覧することができます。

9 操作説明

バーチャル会場の操作説明が開きます。

11 会場マップ

全体の会場マップが開きます。マップから出展ブースを選択することも可能です。

バーチャル商談機能

バーチャル商談機能は、名刺交換、各種チャット、コールバックの機能が1つのセットになっており、来場者と出展者が1対1で対応するツールです。



1 名刺交換

来場者と出展担当者が名刺情報を交換することができます。名刺を交換することで、各種チャット機能が利用可能となります。一度名刺交換をすると、以降は名刺交換が不要となります。

2 テキストチャット

テキストチャットウィンドウが表示され、テキストのみで出展者と会話ができます。

3 ビデオチャット

ビデオチャットウィンドウが表示され、リアルタイムで画面越しに会話することができます。

4 ボイスチャット

ボイスチャットウィンドウが表示され、音声のみで会話することができます。

5 コールバック

出展者が離席中の場合、来場者が出展者にメモを残せる機能です。来場者の連絡先が残ります。

オンライン展示会

【必ずお読みください】

バーチャル商談機能はWEBブラウザを使用します。WEBブラウザは「Google Chrome」のご利用を推奨しています。

※「Internet Explorer」ではご利用いただけませんのでご注意ください。

OS	Windows10	macOS、iOS、アンドロイドではご利用になれない場合がございます。
推奨ブラウザ	Google Chrome (Ver.80番台以上) Microsoft Edge (Ver.80番台以上) FireFox (Ver.80番台以上)	お使いのブラウザのバージョンが不明な場合は、最新のバージョンに更新してご利用ください。 Internet Explorerはご利用になれませんのでご注意ください。

🔍 コンテンツサーチの機能紹介

コンテンツサーチでは出展者情報ページ、主催者テーマ展示情報ページをいち早く検索するほか、出展分野やトピックス、キーワード検索によって画像や動画単位の検索結果を表示することができます。目的の製品・技術・サービスを簡単に探し出すのに便利な機能です。



1 キーワード検索

フリーワードを入力して検索することが可能です。

2 出展分野検索

画像・動画を登録時に関連する「出展分野」を選択することで、検索時にヒットするようになります。複数の分野を同時に選択することが可能です。

3 トピックス検索

画像・動画を登録時に関連する「トピックス」を選択することで、検索時にヒットするようになります。複数のトピックスを同時に選択することが可能です。

4 五十音別 出展者名検索

5 主催者テーマ展示

6 検索ボタン

①②③を選択・入力後に検索ボタンを押すと、その下に該当の出展者名一覧とパネル・動画ごとに該当したものが表示されます。

オンライン展示会

✓ 出展者情報ページの機能紹介

出展者情報ページでは、バーチャルブースで紹介するコンテンツに加えて、会社情報や出展者のホームページに掲載されている資料・詳細ページを閲覧・確認することができます。

日経イベント・プロ (テスト)

1 資料請求・お問い合わせ ボタン
2 バーチャルブースを表示

3 出展者名	日経イベント・プロ (テスト)
所在地	〒101-0041 東京都千代田区神田美空町1-25(神田万世ビル16F)
電話番号	03-6812-8678
FAX	03-6812-8649
URL	https://www.nikkeieventspp.co.jp/

4 出展分野

5 トピックス

6 一言PR

7 出展内容紹介

ケーブルテレビのサービス・技術は、近年、「放送と通信の融合」により市場は劇的に変化してきました。そして、ニューノーマル時代の到来に向けてオンライン化が加速する中、地域BWAやローカル5Gの導入による「ケーブルと無線の融合」が推進し、ケーブルテレビ事業は、新しい地域社会の構築に向けた社会インフラとして、ますます重要な役割を担っていきます。ケーブル技術ショー2021は、開催コンセプトを「新価値創造Cable New Normal〜ケーブル事業の新たな挑戦〜」とし、ケーブル業界全体を活性化させていきます。また、ウィズ・コロナ時代の新しい展示会方式として、会場での技術展示会とオンラインでの展示会のハイブリッド開催を予定しています。

8 コンテンツ



ハイブリッド展示会のしくみ



この展示会では、会場での技術展示会とオンラインでの展示会をハイブリッド開催します。

資料請求・お問い合わせ

9 資料・詳細ページリンク



1 資料請求・お問い合わせ ボタン

出展者に直接、資料請求やお問い合わせをすることができます。

3 出展者情報

5 トピックス

展示内容に関連するトピックスが表示されます。

7 出展内容紹介

9 資料・詳細ページリンク

出展者が管理運営するホームページ内の各資料にリンクしています。

2 バーチャルブースページを表示

ここから各出展者のバーチャルブースページを見ることができます。

4 出展分野

展示内容に関連する出展分野が表示されます。

6 一言PR

8 コンテンツ

コンテンツごとに設置された「資料請求・お問い合わせ」ボタンからは、該当コンテンツ名が表示されたお問い合わせフォームが開きます。

オンライン展示会

✓ オンライン テックセミナー

オンライン テックセミナーでは、主催者・協力団体および出展者の技術セミナーを動画で視聴することができます。出展者セミナーは6月28日(月)より公開します。



会場マップ



出展者一覧



オンライン限定ブース



オンライン展示会

VRブース



主催者テーマ展示



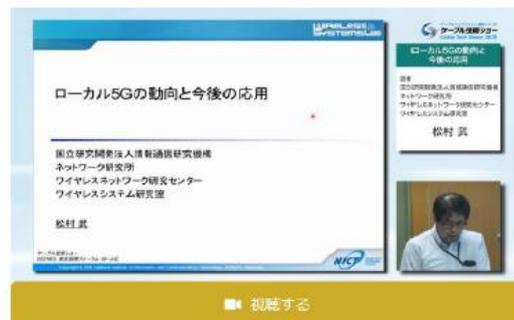
オンラインテックセミナー

主催者・協力団体セミナー【6月14日(月)～公開】

ローカル5Gの動向と今後の応用

国立研究開発法人情報通信研究機構 ネットワーク研究所 ワイヤレスネットワーク研究センター
ワイヤレスシステム研究室
松村 武 氏

ケーブルテレビ事業者の今後の事業拡大戦略として、ケーブルテレビ業界が一丸となって取り組む「無線活用戦略」。その業界戦略と、ケーブルテレビ事業者の取り組みを支援する地域ワイヤレスジャパンの事業・サービスを、「地域BWA」や昨年12月に制度化された「ローカル5G」の制度・活用例を交えてご紹介します。



米国CATV業界における新たなサービスと技術

SVP and CTO, SCTE・ISBE
Chris Bastian氏

1. 高速化、大容量化、低遅延化、信頼性の向上、セキュリティの強化を含むケーブルネットワークの10G構想とその取り組み。
2. スマートホームおよびスマートシティのサービスと、それらのIoTセンサーおよび基礎となるネットワークインフラへの依存。
3. 人工知能と機械学習。
4. WiFi6/6E



「新4K8K衛星放送の現状と電波漏洩対策助成金制度」について

(一社)放送サービス高度化推進協会 (A-PAB) 4K8K推進センター部長
伊東 良展 氏

新4K8K衛星放送の最新の普及状況やWi-Fi機器がWOWOW4K放送へ与える電波干渉、さらに今期で最終年度を迎えた電波漏洩対策助成金制度の概要や活用例などを紹介する。



オンラインテックセミナー

出展者セミナー【6月28日（月）～公開】

ローカル5Gの導入課題と課題解決へのアンリツの貢献

アンリツ 計測器営業本部 第一営業推進部
柳川 弘篤 氏

本セミナーでは、ローカル5Gの活用を検討している皆様に、通信品質検証を測定の観点から導入時の課題や注意点などを解説するとともに、アンリツのローカル5G市場への貢献についてご紹介します。本セミナーの資料送付のご希望、ご質問などは、下記URLのアンケートフォームよりお寄せください。
<https://pages.anritsu-jpresponse.com/cts2021-onlineseminor-form.html>



高速通信時代の到来「ローカル5GとFTTH10G-PON」

伊藤忠ケーブルシステム CATV・ネットワークシステム部 営業課
今野 優太 氏

本セミナーではFTTH化の状況や高速通信の実現に向けての情報をご紹介します。ローカル5Gの免許取得から運用開始までのポイント、併せて高速通信実現に向け、インフラの整備も必須の為、「NOKIA 10G-PON」の取組みやソリューション等もご紹介します。



オンラインテックセミナー

NECネットエスアイの地域DX実現への取り組みをご紹介します

NECネットエスアイ

ビジネスデザイン統括本部 デジタルタウン推進本部

久留 龍二 氏

ネットワークインフラ事業本部 社会公共ソリューション事業部

奥山 隆 氏

ネットワークインフラ事業本部 ネットワークインフラ販売推進本部

福井 恵 氏

「Digital × Town (デジタルタウン)」やL 5 G活用を目指したNECネットエスアイの地域DXにむけた取り組みをご紹介します。

- 次世代高速NWローカル5Gや地域BWA導入の実証事例

スマートシティ/スーパーシティへの取り組み
〜 NECネットエスアイの考えるこれからの地域DX化、まちづくりと次世代高速ネットワークの活用〜

NECネットエスアイ株式会社
ビジネスデザイン統括本部
デジタルタウン推進本部 久留

久留 龍二

視聴する

- 地域の安全・安心に向け、映像連携などの新機能を充実させた「安心おしらせシステム」

2021年 ケーブル技術ショー 技術セミナー

安心おしらせシステムのご紹介
〜映像告知機能搭載〜

2021年6月4日
NECネットエスアイ株式会社

奥山 隆

視聴する

- 様々な情報を地図に重ねて可視化できる「IQGeo Platform」

地理情報プラットフォーム
〜IQGeo Platform〜

NECネットエスアイ
ネットワークインフラ販売推進本部

福井 恵

視聴する

オンラインテックセミナー

ケーブルテレビ事業者様のお困りごとを解決するパナソニック新4K-STBソリューション

パナソニック システムソリューションズ ジャパン STBネットワークビジネスユニット
商品技術部 部長 岩本卓紀 氏
システム技術部 宮崎貴史 氏

最新の4K-STBの詳細に加え、4K-STBへの交換作業などを効率化する「クラウド簡単設置」「個別設置情報引継」「USB-HDD録画物引継」といった業務効率化ソリューションについて、操作映像を交えて詳しくご紹介します。



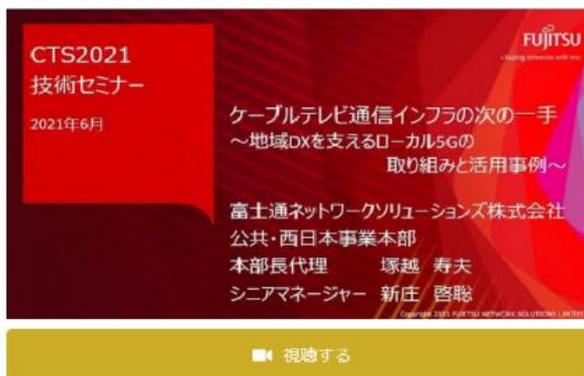
ケーブルテレビ通信インフラの次の一手 ～地域DXを支えるローカル5Gの取り組みと活用事例～

富士通ネットワークソリューションズ 公共・西日本事業本部 本部長代理
塚越 寿夫 氏
公共・西日本事業本部 シニアマネージャー
新庄 啓聡 氏

地域DXを支えるローカル5Gの取り組みと活用事例を二部構成にてご紹介！

前半は地域DXの実現に向けた取り組み、後半はローカル5G活用事例や富士通製ローカル5G装置を以下サイトでご紹介しています。

https://fnets.oatnd.com/online-expo/?utm_source=fnets_media&utm_medium=display&utm_campaign=fnets&msrc=c_atv_show



テーマ別動画ツアー

ツアー名	動画所要時間
4K・8Kケーブル技術関連	15:33
防災・減災、地方創生関連	18:51
次世代高速通信・大容量化	12:46
主催者テーマ展示ツアー	13:47

4K・8Kケーブル技術関連

4K・8Kケーブル技術関連ツアー（全動画所要時間：15：33）



防災・減災、地方創生関連

防災・減災、地方創生関連ツアー（全動画所要時間：18：51）



次世代高速通信・大容量化

次世代高速通信・大容量化関連ツアー（全動画所要時間：12：46）



主催者テーマ展示ツアー

主催者テーマ展示ツアー（全動画所要時間：13：47）



来場者アンケート集計結果

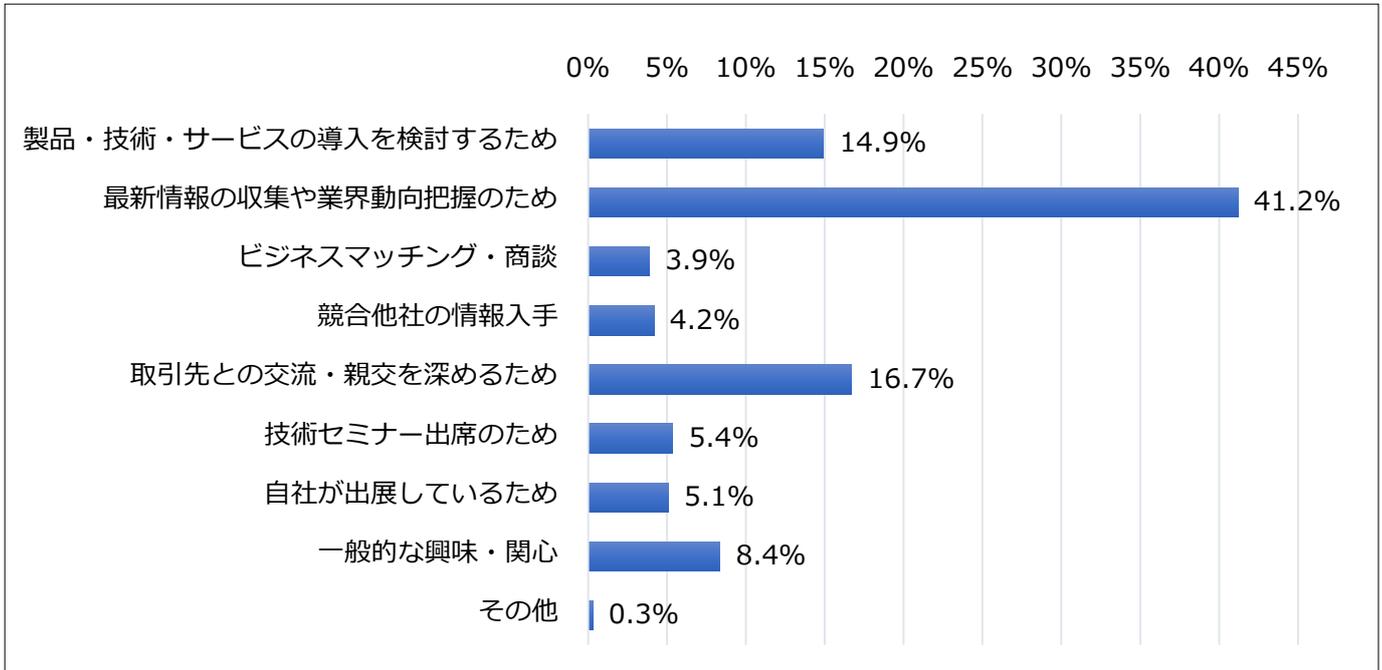
- 技術展示会来場者アンケート
- オンライン展示会来場者アンケート



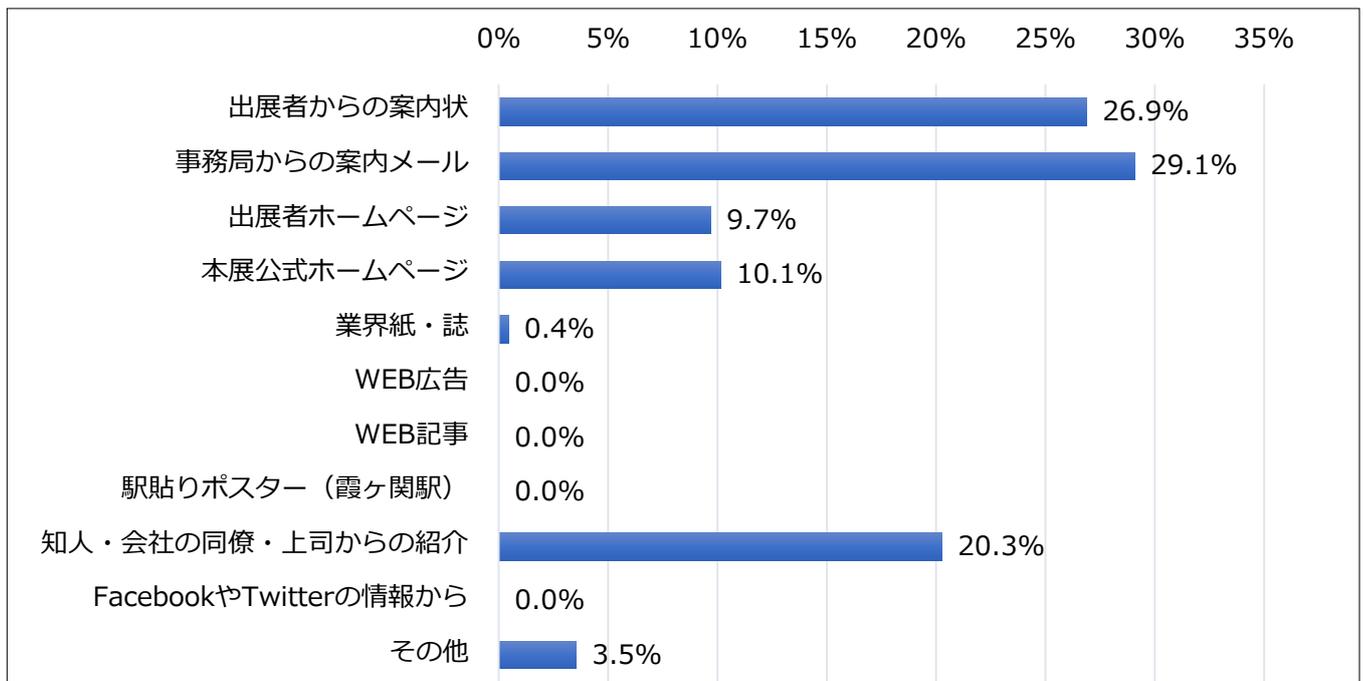
技術展来場者アンケート

回答 183 / 来場者3,093名

Q1. 本展に来場(閲覧)された目的は何ですか。(複数回答可)



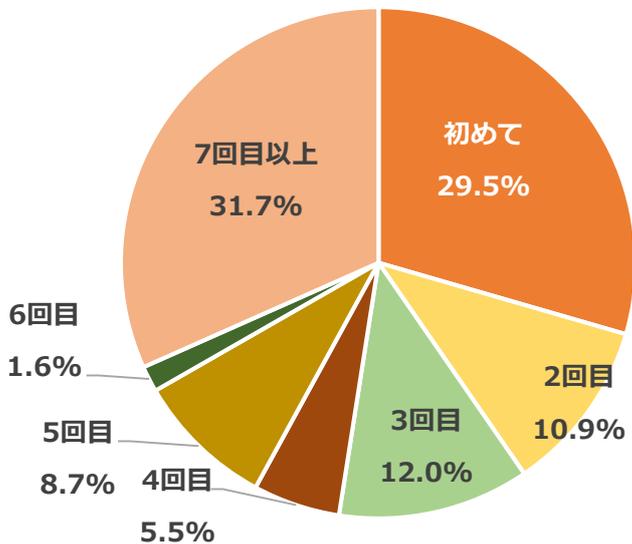
Q2. 本展を何でお知りになりましたか。(複数回答可)



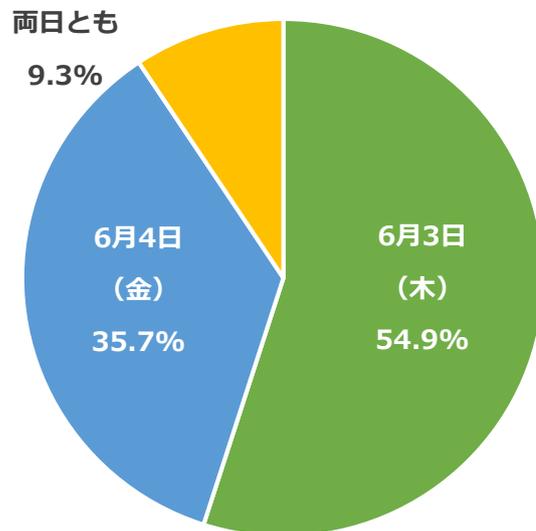
その他
・出展者からのメール

技術展来場者アンケート

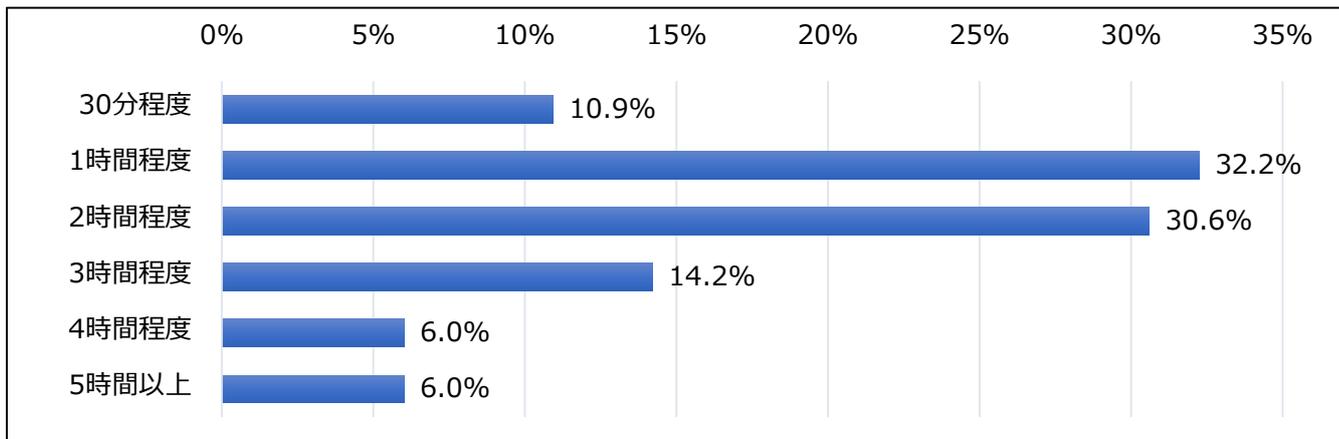
Q3. 本展への来場頻度をお聞かせください。



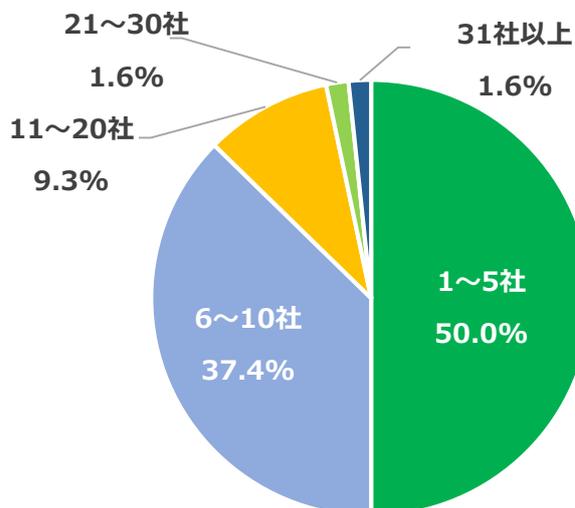
Q4. 開催期間中に何回本展に来場されましたか。



Q5. 1回の来場につき本展をどのくらいの時間ご覧になりましたか。



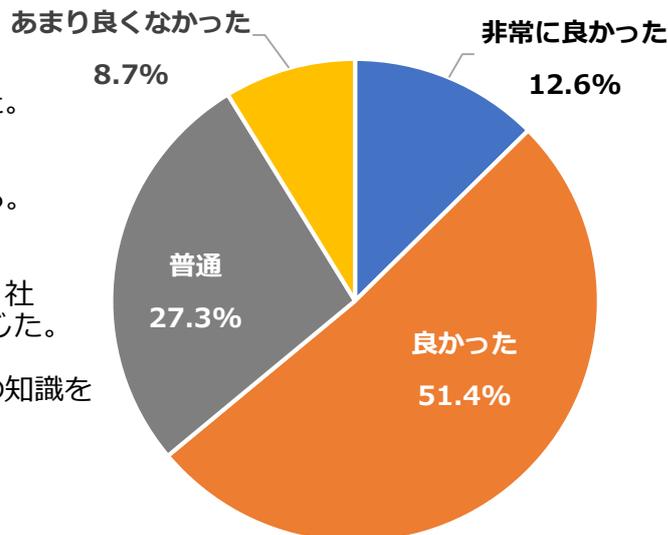
Q6. 開催期間中に何社訪問されましたか。



Q7. 本展をご覧になった印象をお聞かせください。

良かったと回答した理由

- 取引先との交流ができた。
- 取扱機器を実機を見ながら解説を聞くことが出来た。親交を持つことができた。
- とても勉強できた。
- webだけではわからない話を伺うことができたから。
- 見やすい。歩きやすい。分かりやすい。
- 密にならずゆったりと見学ができた。
- コロナの影響で紙の資料配布が無くなっていたが、社内展開用にはWebよりもまだ紙資料が必要だと感じた。
- AI字幕の情報が得られた。
- いろいろな会社が新しいものを展覧していて沢山の知識を得ることができた。
- 業界の注目事項を知ることが出来た。
- 目的は満たせたから。
- 視覚的に理解できるため。
- ニッチなNW技術を知れて良かった。
- コロナ対策が結果として来場者を少なくしたこともあり、各社の説明を丁寧に聞くことができた。
- 現在のケーブルテレビに係る技術を効率よくみることができたこと、そして調べていた部品の資料を手手できたことから。
- 多くの企業との交流が得られたため。
- 最新の業界状況を知れたから
- 最新の技術を見ることが出来た
- これから使用する機器、導入検討機器を実際に見れたから
- コンパクトで落ち着いて見られた。
- 目当てのサービスについて詳しくなれたので。
- カタログに載っていない最新の機器展示がある。



普通と回答した理由

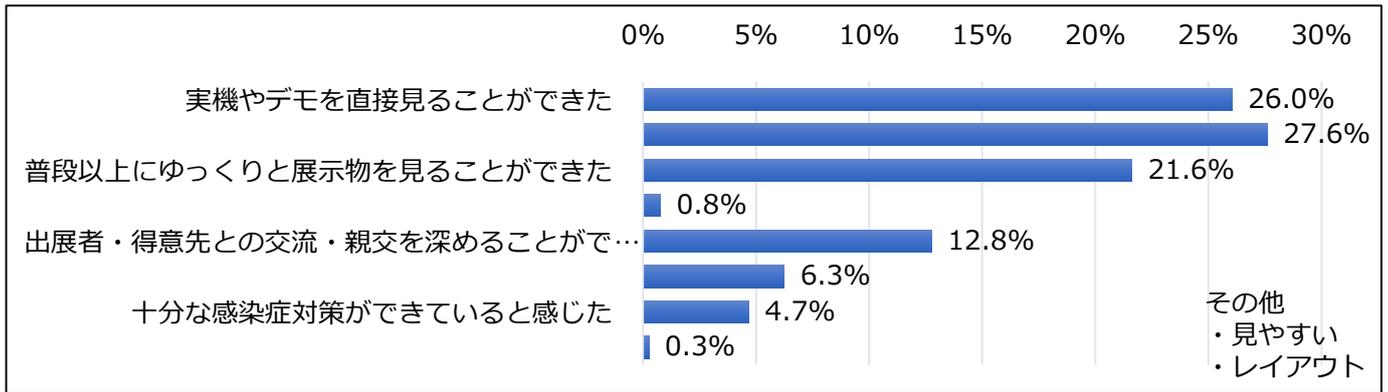
- 例年よりブース数が少ないと感じました。
- お客様への挨拶がメインだったから。
- ブースにスタンバイしているスタッフが必要以上に多くて入りづらい。
- 例年出展の一部の総合ソリューション出展者が出展していなかったため。
- コロナ禍での開催で会場自体に活気がなく、ローカル5G以外であまり興味がそそられなかったため。
- 展示物が比較的すくない、配布資料が少なかった。
- 規模が小さくなった。
- コロナ禍で閑散としており実施の意義に疑問に思う。
- 会場のレイアウトは、通路などゆったりして良かった。その反面、来場者が少なく集客力が弱いと感じた。
- 興味無しの展示が多いから。

良くなかったと回答した理由

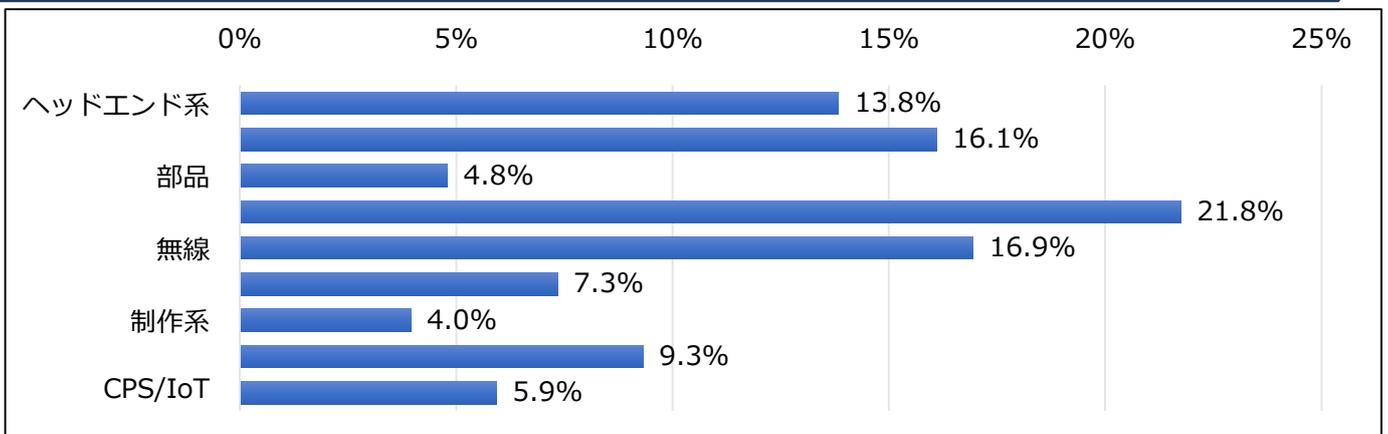
- 出展社が少なかった。
- 想像以上に出展者が少なく、製品を見たかった内容が見られなかった。
- 以前に比べて各社の規模が小さくなった。
- 出展者が少ない印象。来場者も。
- 出展の規模が小さくなっており、技術的な情報を得にくくなっている。
- 新たな情報を得られるほどではなかった。
- どうしても今年はブースが少なかった。
- 例年出展の一部の総合ソリューション出展者が出展していなかったため。

技術展来場者アンケート

Q8. 本展をご覧になって良かったところをお聞かせください。(複数回答可)



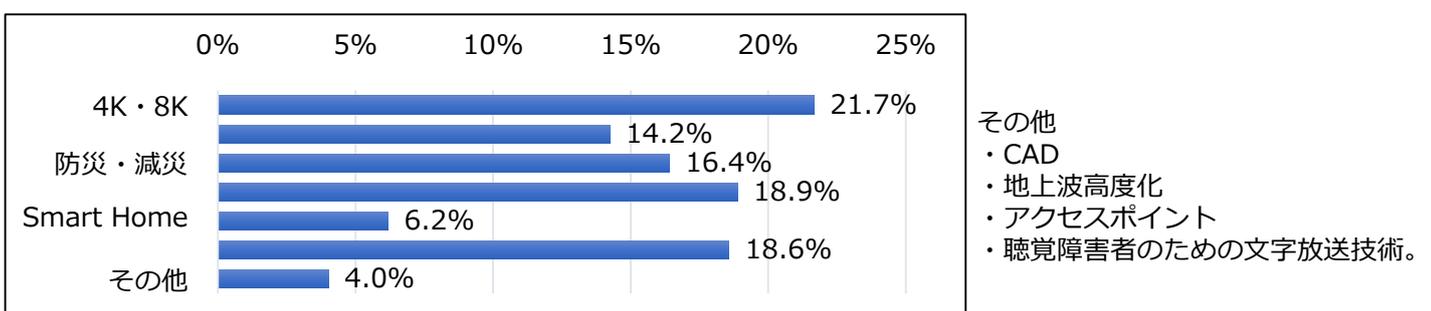
Q9. 興味を持った出展内容・分野は何ですか。(複数回答可)



その理由

- ・制作担当なので・Ethernetに関係あるため。
- ・日々発展進化して行く通信業界、なかなかついて行くのが難しいと感じている。日々勉強と痛感している。
- ・丁度、提案するために必要だったので。
- ・新製品が見れた。
- ・配信の変化、視聴者の視聴形態の変化にいかに対応するかが一番の課題なので。
- ・当方事業に関連があるため。
- ・今の時代に必要な情報収集ができた。
- ・測定器関連の製品、ソリューションの情報が得られた。
- ・各社、少しずつ技術が進化していることが確認できた。
- ・お客様の取り扱いだから。
- ・5G関連の製品、ソリューションの情報が得られた。
- ・技術面の関心分野のため。
- ・実際に見ることでイメージができたため。
- ・業務に関係あるため

Q10. 興味を持ったトピックスは何ですか。(複数回答可)

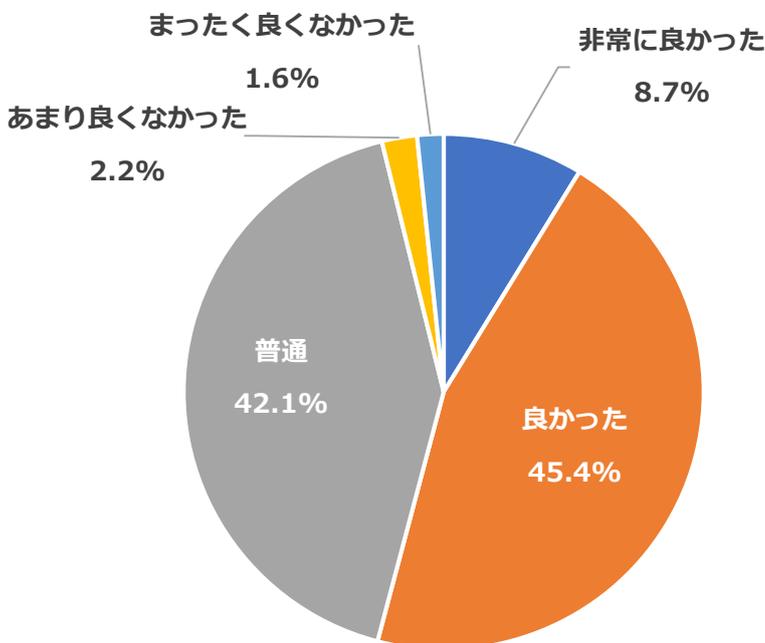


技術展来場者アンケート

Q11. 印象に残った出展ブースとその理由。

ニューメディア（斬新なサービスの展示をされていた為）、ファーウェイ・ジャパン、古河電気工業（新製品が見れた）、Nextdrive、サン電子、東洋紡エンジニアリング、関電工（カーサシステムの技術）、JDS、JCC、ハイウエアエクサ、NECネットアイ（見守り）NTTエレクトロニクス、日本アンテナ（放送波を利用した防災技術に興味を持った）DXアンテナ（簡易測定器に関心が持てたから）、VIAVI（5Gの測定）、ミノリ通信（様々な取組みを見ることができました）、THK、マスプロ電工（新製品）、A-PAB、シンクレイヤー、伊藤忠ケーブルシステム、メディアエッジ、主催者テーマ展示ゾーン、VeEX-イスマ設備設計、KDDI、日本インターネットエクスチェンジ

Q12. 主催者テーマ展示をご覧になった印象をお聞かせください。



良かったと回答した理由

- 業界の発展に努力している。
- 時代性に合っている。
- コロナ禍の中、開催を行って頂き感謝しています。
- 熱心に説明されていた。
- 先進的。
- 各団体の概要が分かりました。
- わかりやすかった。親切だった。
- 待つことなく説明してくれた
- 見やすい。分かりやすい。
- IPTVフォーラム：状況を分かりやすく説明いただいた。
- 参考になった。
- 動画でくわしくみれたので。
- わかりやすい。

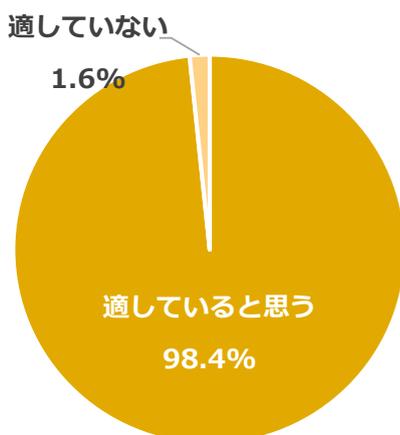
普通と回答した理由

- 取り組んでいることを適確に説明している。
- リモート商談デモ。
- 今感心のあることであったため。
- ローカル5Gの説明があったがもう少し深く知りたかった。
- 展示がわかりやすくなかった。

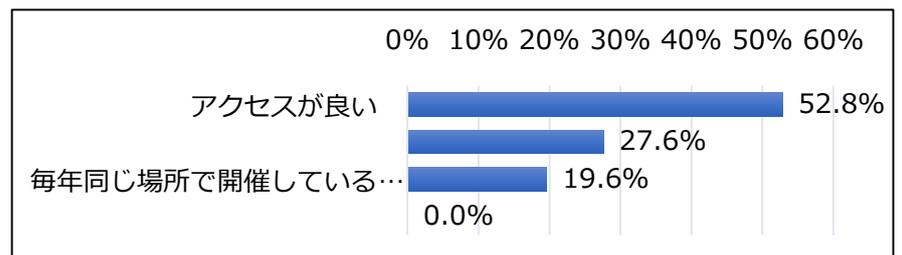
良くなかったと回答した理由

- よくわからなかったため。
- パネルだけの展示で印象が薄い。
- 興味をひかれなかった。

Q13. 東京国際フォーラムでの継続開催は適していると思いますか。



「適していると思う」理由をお聞かせください。（複数回答可）

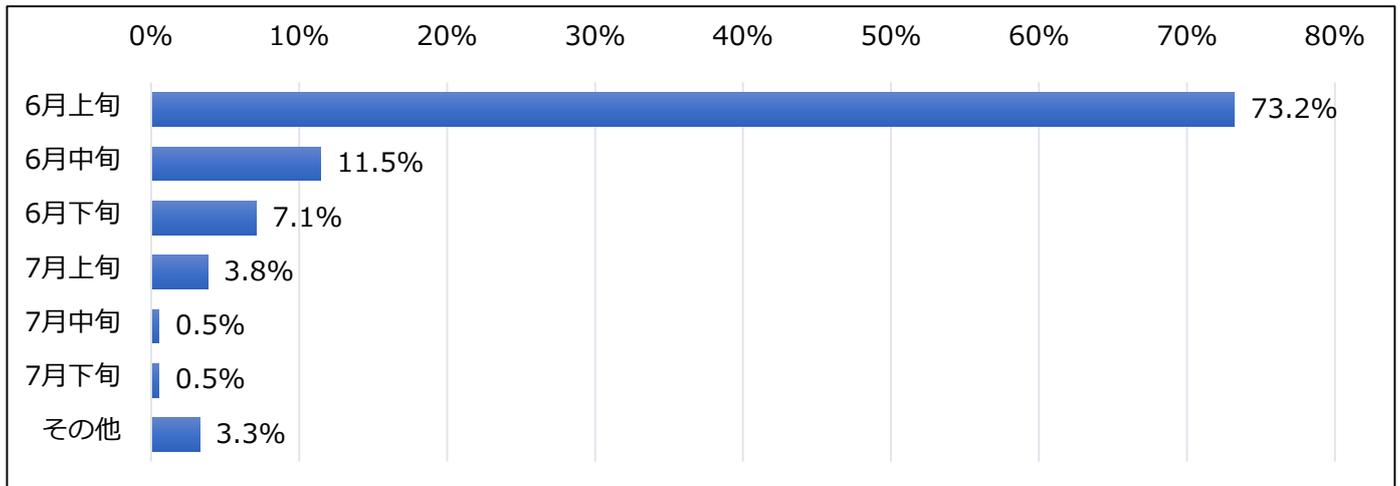


「適していない」理由をお聞かせください。

- 出展者もやっているのですが、会場の制約が厳しすぎる。

技術展来場者アンケート

Q14. 適していると思う開催時期



その他 5月（6月より涼しいから）

理由

6月と回答した理由

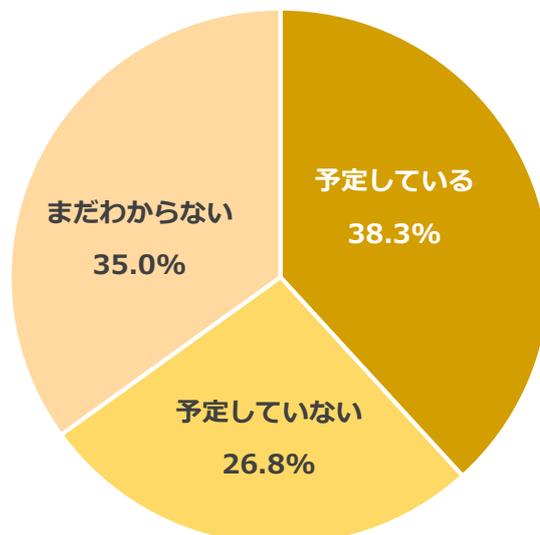
- ・慣れているため。
- ・企業の株主総会前が良い。
- ・動きやすい。
- ・毎年、同じ時期の方が予定が組みやすい。
- ・例年通りが良い。
- ・暑くない。
- ・年度計画の参考になります。
- ・暑くならない時期。
- ・新業務開始前で時間の余裕がある。
- ・気候的に良いため。
- ・猛暑の時期は避けていただきたいです。
- ・涼しいので、移動しやすい。業務も落ち着いている為。
- ・社内処理の少ない中旬だと時間がとりやすい。
- ・業務が忙しくないため。

- ・比較的時間がとれる。
- ・梅雨どきよりは晴れている日に行きたい。
- ・梅雨明け後が良いのではないかと思います。
- ・閑散期だから。
- ・暑くない。
- ・雨に降られる時期よりよいから。
- ・時期的に落ち着いている。
- ・あまり暑くないから。
- ・何時でも良い。

7月と回答した理由

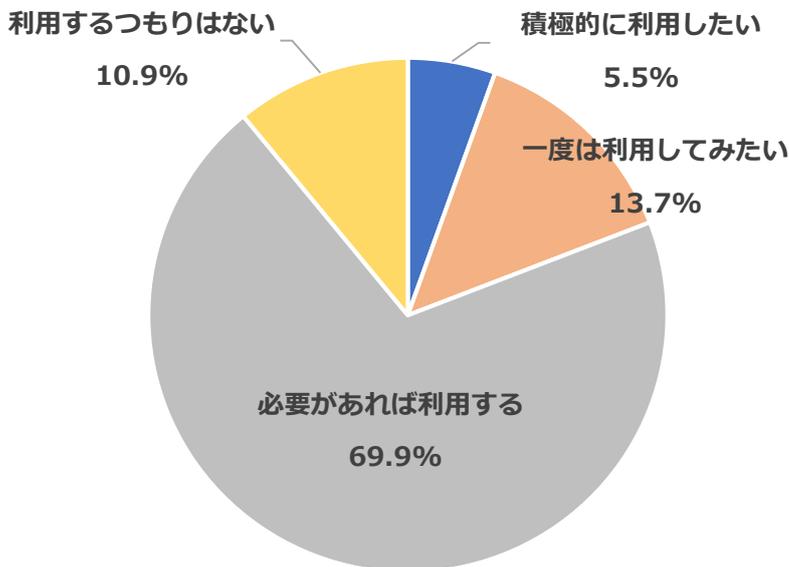
- ・6月は他のイベントと被るため。
- ・雨の時期は避けて欲しい。

Q15. オンライン展示会にも来場を予定していますか。



技術展来場者アンケート

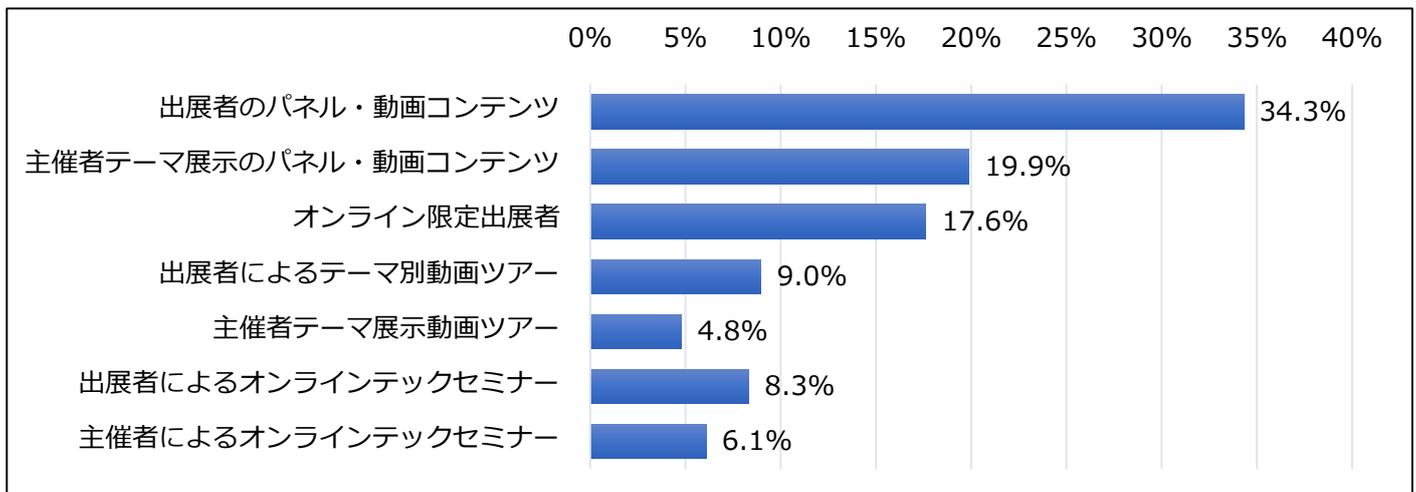
Q16. コミュニケーション機能を利用されますか。



「利用するつもりはない」と回答した理由をお聞かせください。

- ・実機を見ることが出来ない。
- ・オンラインイベントに飽きてしまった。
- ・時間がない。
- ・teamsで間に合う。

Q17. オンライン展示会で興味関心があるもの。(複数回答可)



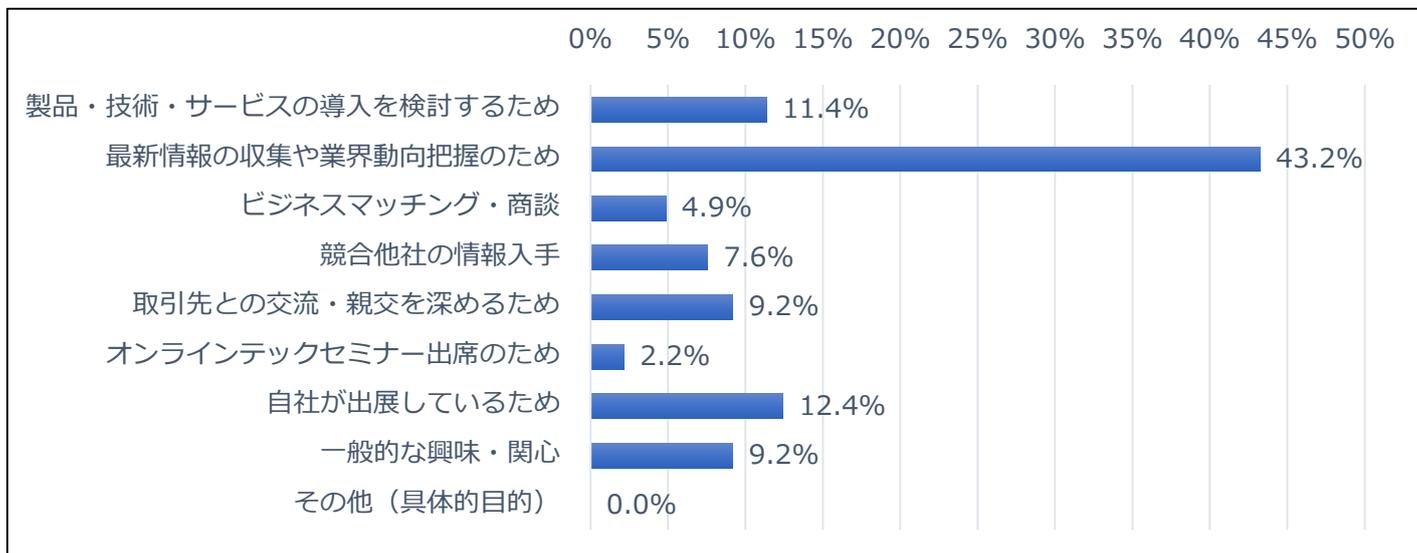
Q18. 今後のケーブル技術ショーに期待するもの

- ・リアルのあることも大事です。
- ・オンライン展示会は興味が薄い。
- ・局舎設営のデモが見たい。
- ・緊急事態宣言中以外での開催を希望します。
- ・継続開催を希望。コンテンツ展示も考えて欲しい。
- ・今のままで良い。
- ・設計者との交流。

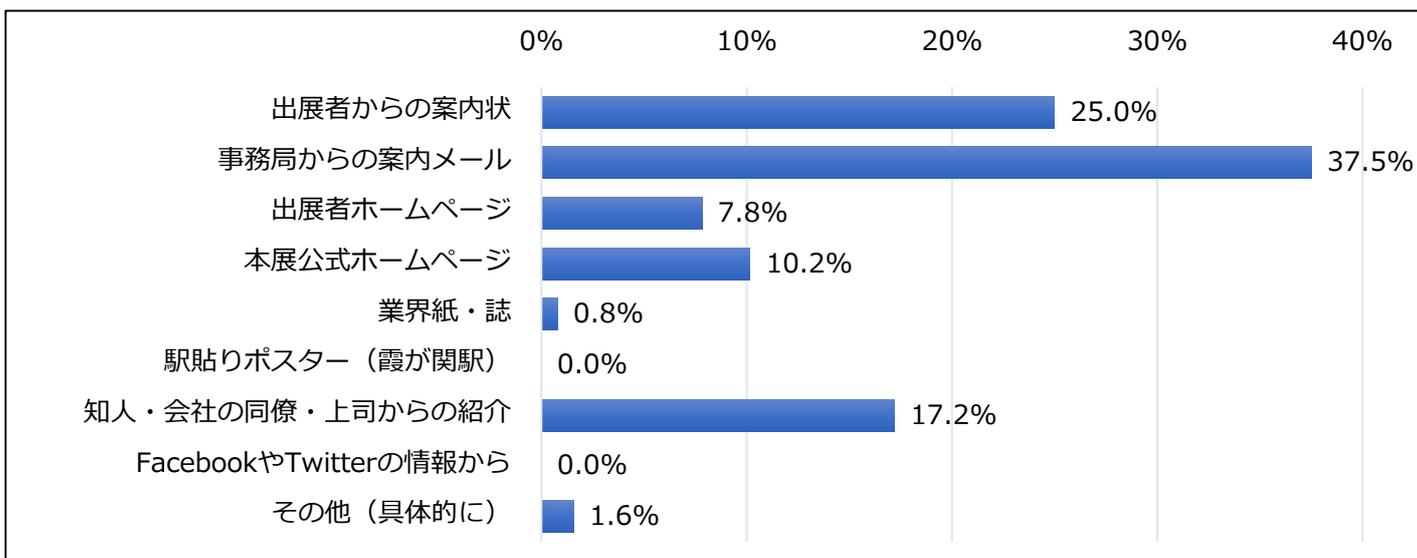
オンライン展示会来場者アンケート

回答 102 / 来場者7,853名

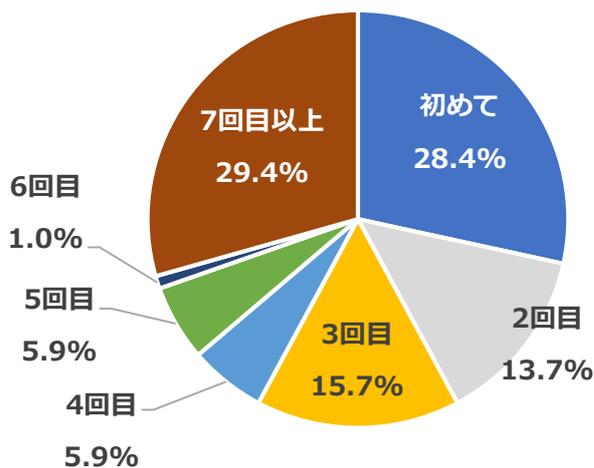
Q1. 本展に来場(閲覧)された目的は何ですか。(複数回答可)



Q2. 本展を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

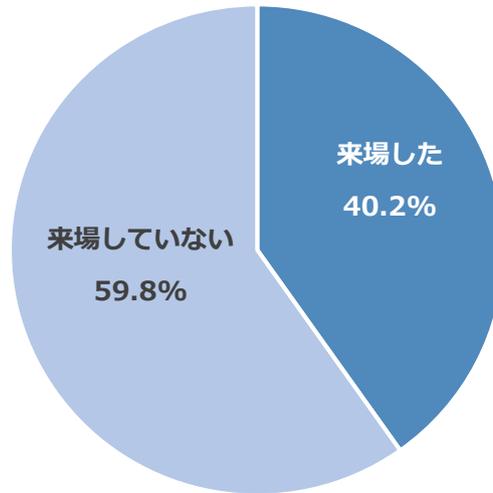


Q3. 過去を含めて本展への来場頻度をお聞かせください。

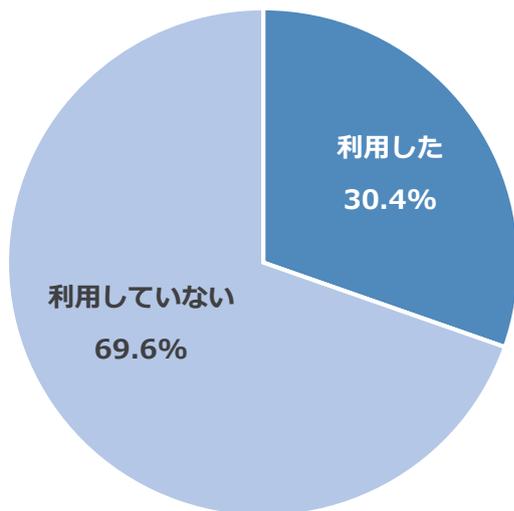


オンライン展示会来場者アンケート

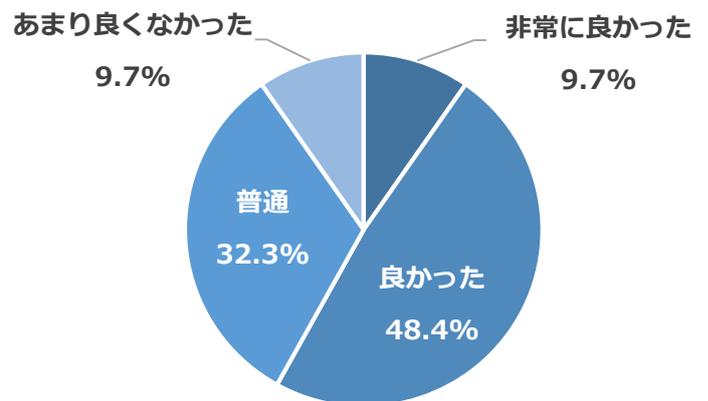
Q4. 技術展示会（リアル展示会）にも来場されましたか。



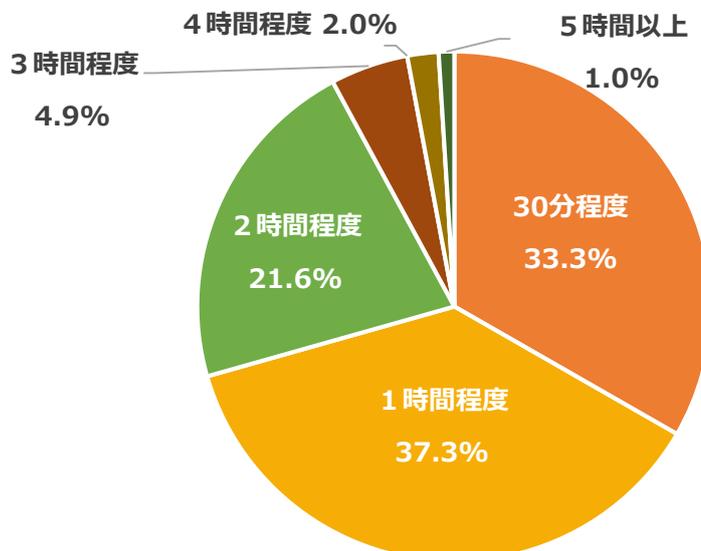
Q5. リアル展示会期間中に「リモート来場ツール」をご利用したか。



利用した感想

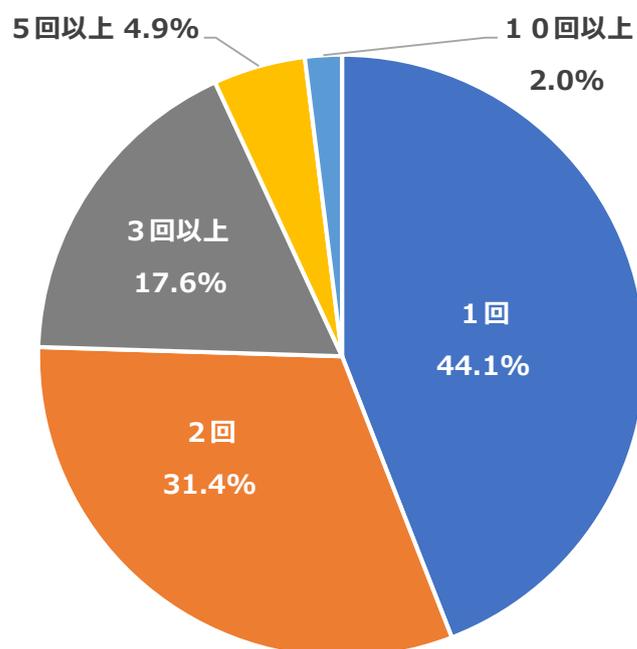


Q6. 1回の来場につき本展をどのくらいの時間ご覧になりましたか。

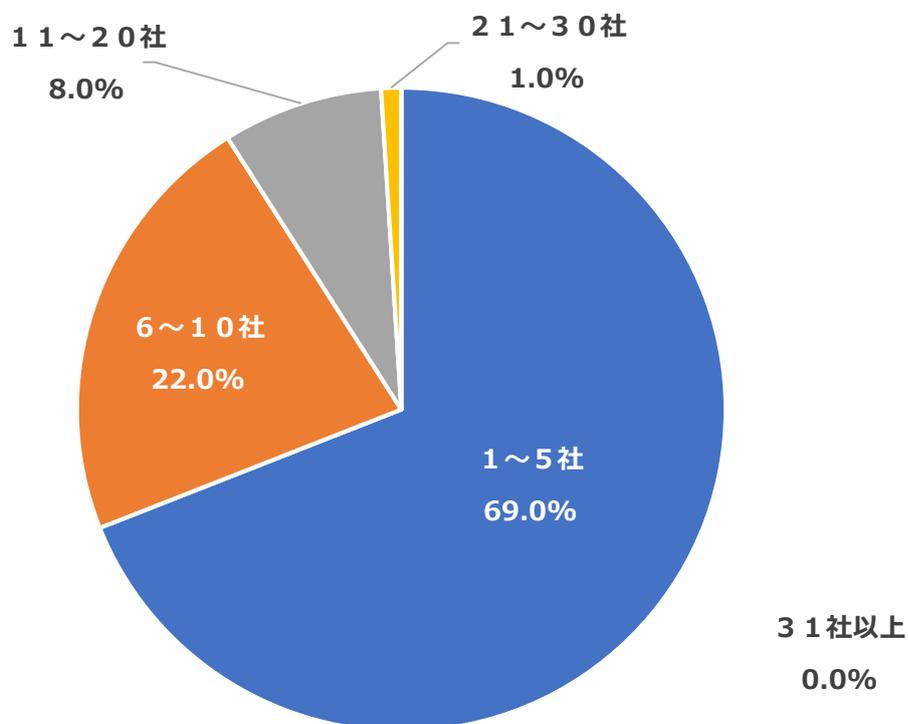


オンライン展示会来場者アンケート

Q7. 開催期間中（6月14日～7月30日）に何回本展に来場されましたか。

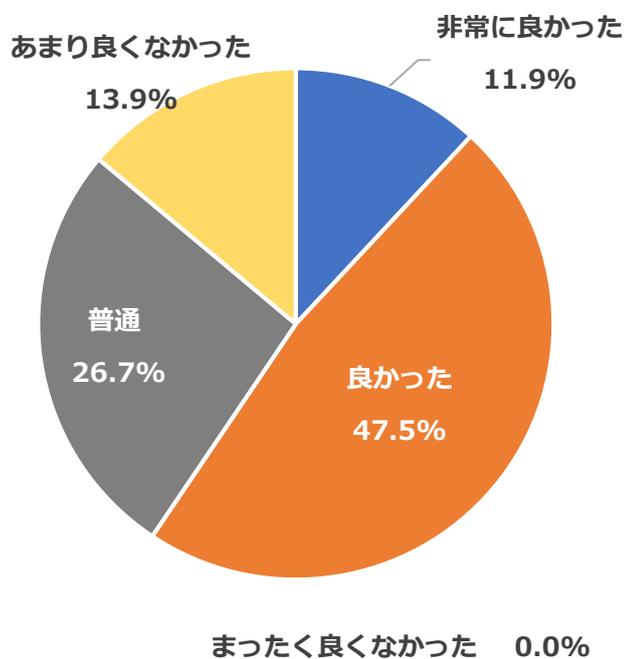


Q8. 開催期間中（6月14日～7月30日）に何社訪問されましたか。



オンライン展示会来場者アンケート

Q9. 本展をご覧になった印象をお聞かせください。



非常に良かった、良かったと回答した理由

- 最新の技術について知識を深めることができた。
- 情報収集には十分な情報を得られるから。
- 気軽に観覧できてよかった。
- 久しぶりのリアル展示に、様々な方々と意見交換ができた。一方でオンラインでじっくりと各社プレゼンを確認できた。
- ブースごとの情報量が一定である為。
- 好きなタイミングで確認出来るのが大変良かったのと、説明がわかりやすかった。
- 初めて来場したが、興味深い展示が多かった。
- 普段聞けない技術的な情報を入手できた。
- 初めてリアル展示会に行くことができたため、参加できてよかったです。
- 会場までが遠い為、わざわざ出張しなくても見学が出来たから。
- 各出展社のコンテンツに重いものがあり、スムーズに閲覧できなかった。
- 例年と同じ雰囲気。
- 全方位カメラの撮影のため見やすい展示・見にくい展示があった。
- 展示内容の説明を現地（オンサイト）よりしっかり聞いた。
- 去年と違い会場内を回っているような感じがしたので。
- オンラインで講演を聞けるのはありがたいです。
- ストリートビューでリアルの雰囲気が味わえた。
- 各社の情報が良くわかった。
- 情報をページとして閲覧が出来て、報告書を作成するときの資料も作りやすかった。
- 期間も長く、楽に見てまわれ、リモートでも十分と感じた。
- リアルで見れなかった分、バーチャルでも十分に情報を把握することができた。

普通と回答した理由

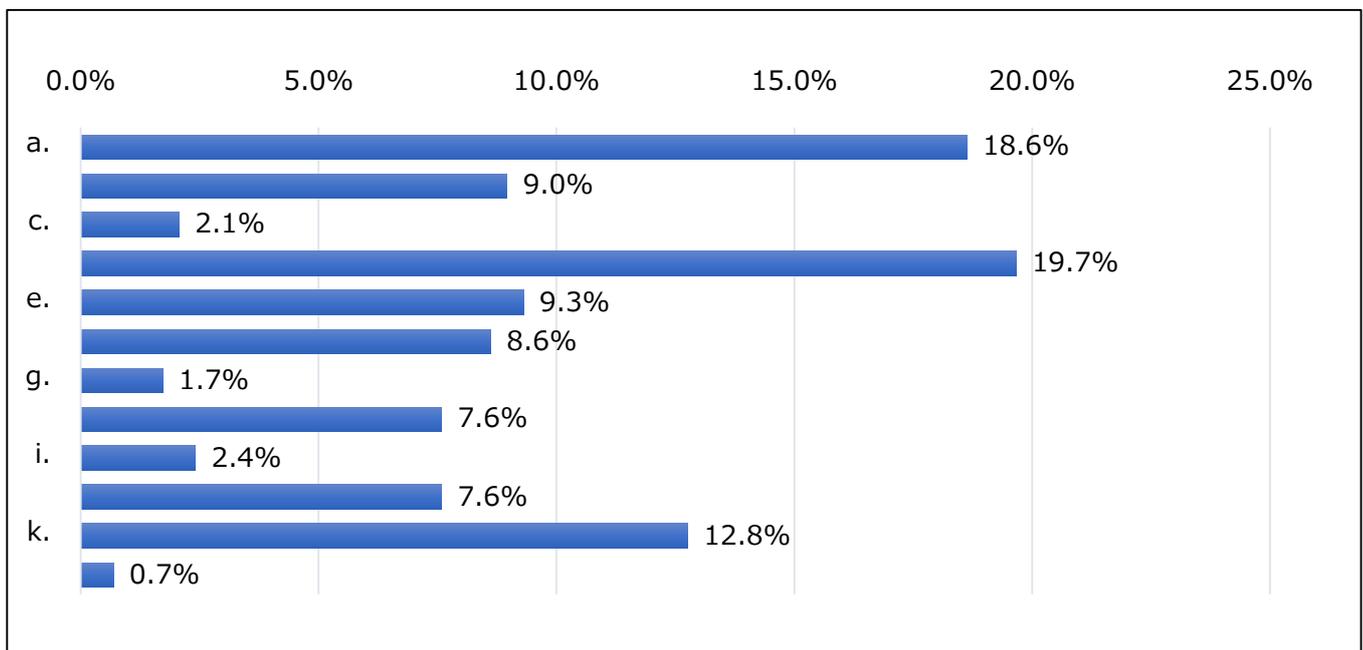
- 各社の情報が知れたこと。
- リアルでは大分規模感が縮小されたと感じたこと。新しいものがあまりなかった。
- 直接見に行けなかったが、内容がよくわかる構成になっている。
- 聞きたい事が聞ける訳では無いので、結局リアルな会で話を聞くことにした。
- 出展者数が減少してしまい残念。
- ほしい技術情報を得るのに少し手間取った。
- WEB展示会で全然情報得ることができない企業があったため。

あまり良くなかったと回答した理由

- こちらが想定した操作イメージではなかったの
- 操作性が悪い、出展社ごとの説明が希薄、セミナー資料公開がない。
- サイトの使い勝手が非常に悪く、音がずれて二重に聞こえるなど、実質的に利用できず。
- 動きがスムーズでなく、ツアーが見れなかった。
- ブースの正面に画像が来ないブースがある。ブースを拡大するとパネルの文字がぼやける。
- オンラインでは伝わらないことが多いと感じた。
- リアルで行った時のよさを感じられなかった。

オンライン展示会来場者アンケート

Q10. 本展の良かったところをお聞かせください。（複数回答可）



その他

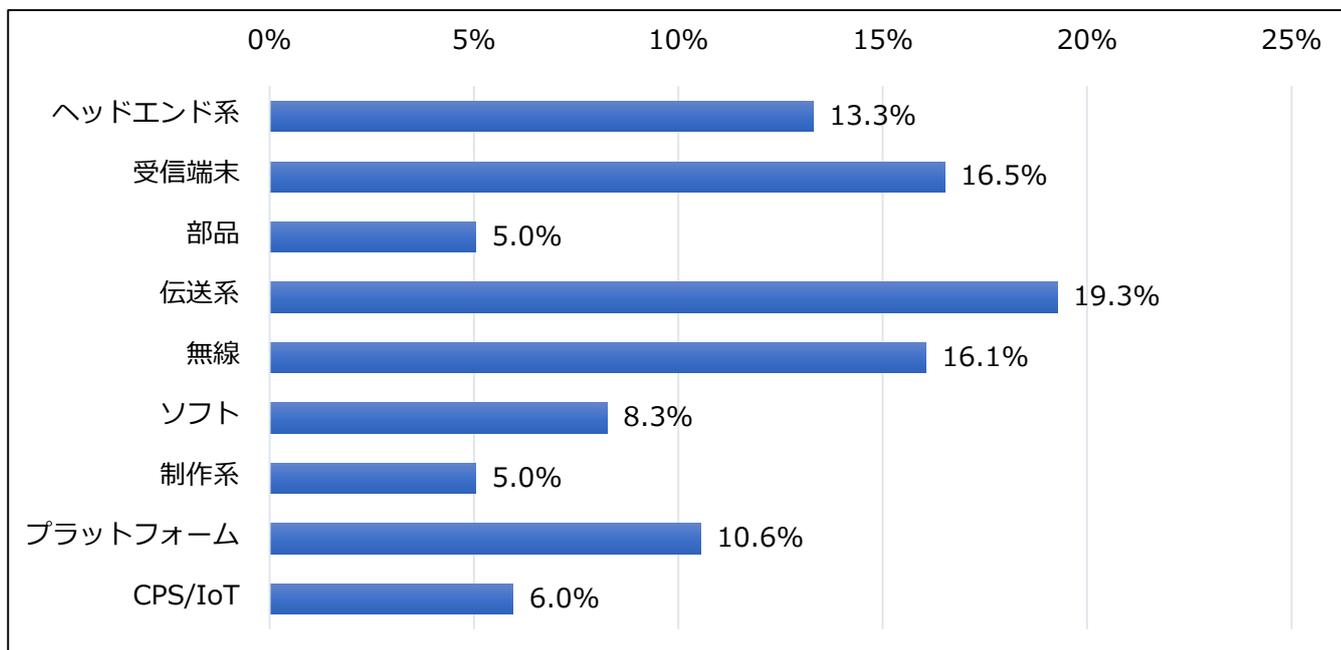
・出展数が少なく、参考になる情報はあまりなかった。

回答選択肢

- a. 感染症の関係で技術展示会（リアル展示会）には来場できなかったためオンライン展示会は必須であった。
- b. VRだから技術展示会（リアル展示会）の開催の様子や出展ブース・実機をそのまま見ることができた。
- c. 各種チャット機能を活用して直接説明を聞けたり質問ができた。
- d. 会期が長いので都合の良い時間に何度でも来場することができた。
- e. 検索機能があるので技術展示会（リアル展示会）よりも目的の製品・サービスを探しやすかった。
- f. 技術展示会（リアル展示会）よりもパネルや動画をじっくり閲覧することができた。
- g. オンラインでも出展者・得意先との交流・親交を深めることができた。
- h. 技術展示会（リアル展示会）では訪問したことがない出展者を訪問した。
- j. 偶然の発見や情報収集をすることができた。
- j. オンラインセミナーで情報収集することができた。
- k. 感染症の心配がない。
- l. その他。

オンライン展示会来場者アンケート。

Q11. 興味を持った出展内容・分野は何ですか。(複数回答可)

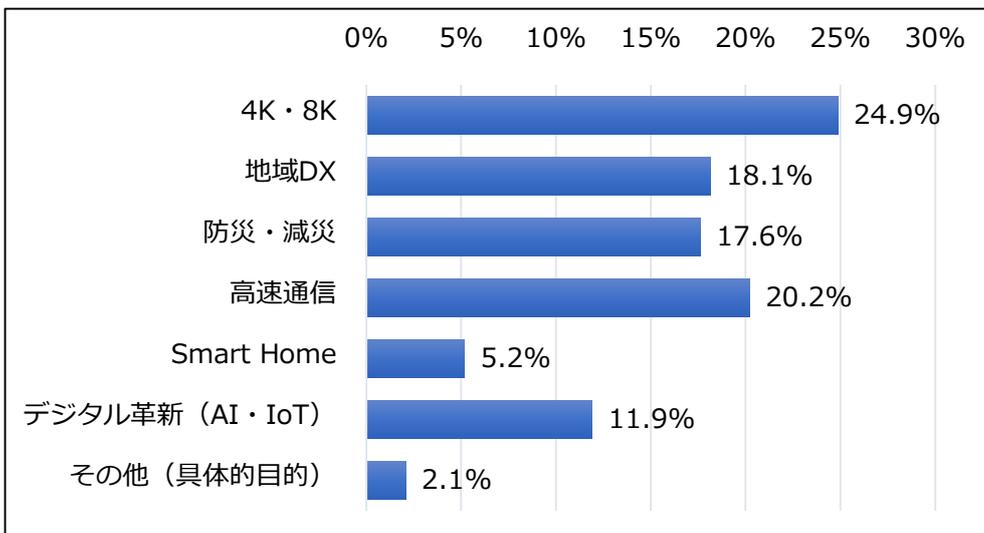


選んだ理由

- ・業務と関りがあるため。
- ・無線が有線に置き換わることはあるのかが気になっています。
- ・元来興味があったので。
- ・プラットフォーム2社のそれぞれの特性が確認できた。
- ・これからの技術がどう展開されているか分かった。
- ・システム間の接続を検討していたので。
- ・自分の仕事に関わることだから。
- ・今後のサービス検討。
- ・最新の技術動向を知りたかった。
- ・ソリューションごとに特色が出ていて興味がわきやすかった。
- ・自身が商品の調達部門担当者のため。
- ・有線から無線への拡張という流れに沿うもの。
- ・自分の仕事に関連しているのと、個人的興味。
- ・今後の新規参入を検討しているから。
- ・5G情報や街づくりに興味があったから。
- ・将来的なヘッドエンドのリプレイスを計画しているため。

オンライン展示会来場者アンケート

Q12. 興味を持ったトピックスは何ですか。（複数回答可）



その他

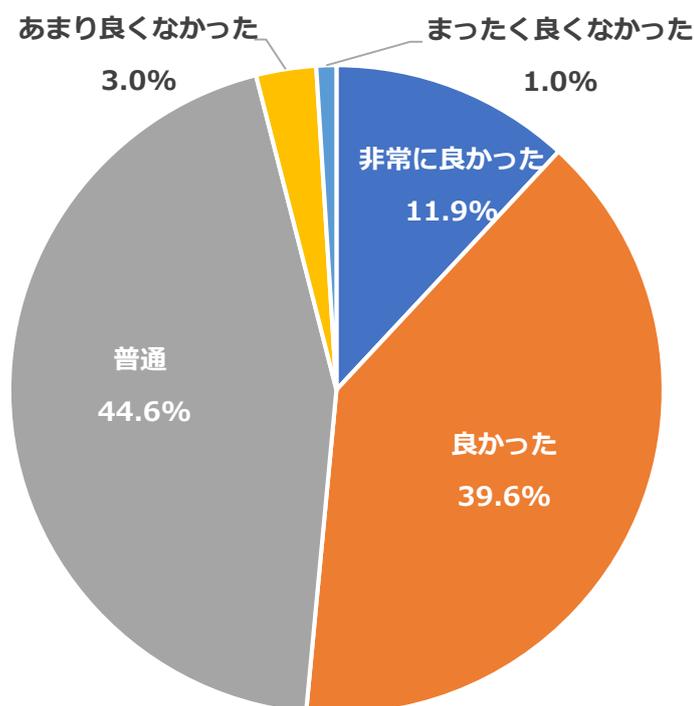
- ・ 一般来場者だが、関心はある。
- ・ 測定器。
- ・ 仕事上で。
- ・ 業務と関りが有り、今後の展開にも興味があるため。

Q13. 印象に残った出展ブースとその理由をお聞かせください。

- NEC ネットワークスアイ：11ax無線LANルータAterm GX621A1に興味があったので。
 - ・ これまでの実績からもBtoB、BtoG事象がわかりやすく説明されており、今後自社サービス展開を進めるにあたり参考となる新商材も展示され印象的でした。
 - ・ 公共性の高いソリューション全般を守備範囲としている。
 - ・ 幅広い展示があってよかった。
- 富士通ネットワークソリューションズ：コロナの影響もあり、テレワーク推進が進められている中テレワークに向いていないコールセンターの仕事の効率化を行う提案が作成されており、これからの社会で更に働きやすい社会づくりが行われていくのだろうと感じたため。
 - ・ テレワークソリューションと5G環境整備がいい。
- 住友電気工業：4K/8KSTB端末が伸びているとのことだったので。
- 日本アンテナ：メンテナンスの新しいアイデアが良かった。
 - ・ 製品取り扱いということもあり印象に残りました。
- 関電工：米国CATV業界における新たなサービスと技術（オンラインテックセミナー）アメリカの現状の情報及び今後の展開。
 - ・ 最新技術を知ることができた。
- KDDI：ケーブルプラスSTB 2の発展形態の確認。
- ニューメディア：CP2での動画配信プラットフォームの確認。
 - ・ CATVとして独自の動画PFを提案することに挑戦的姿勢を感じる。
- BBIX：いよいよリアル出展で注力。
- パナソニックシステムソリューションズジャパン：説明がわかりやすく、字幕付与が良かった。
 - ・ どのブースも専門スタッフを配置しているので質問に対して詳細に説明いただけるのが素晴らしい。
 - ・ STBの今後の戦略が把握できた。必要な情報があったから。
 - ・ サイト内のVRで閲覧が可能なところ。
 - ・ 取引がある。
 - ・ オリジナルのデザインでその場にいるかのような感覚。
- 古河電気工業：無線の機器に興味を持った。
- JDS：オンライン展示で表示がわかりやすかった。
- NTTエレクトロニクス：IP配信システムに興味をもった。
- シンクレイヤ：新しい情報が多かったため
- アンリツ：ローカル5G。
- NICT：「ローカル5Gの動向と今後の応用」セミナー。
- ミハル通信：普段自分が扱っている商材についての理解が深まった

オンライン展示会来場者アンケート

Q14. 主催者テーマ展示をご覧になった印象をお聞かせください。



良かったと回答した理由

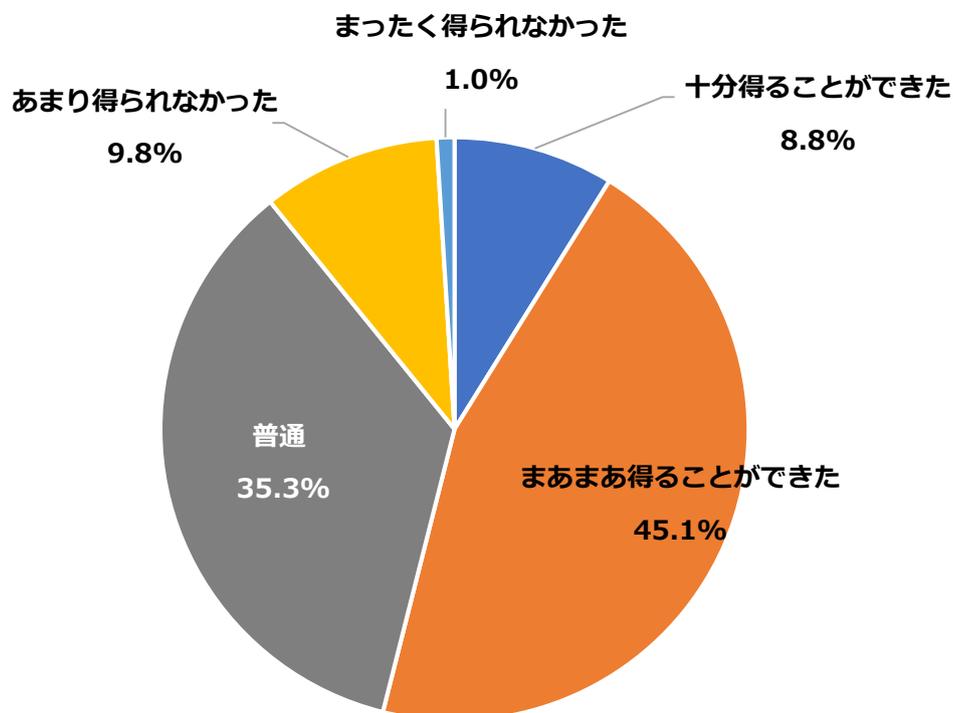
- ・技術の進歩を感じることができた。
- ・テーマが絞られているのでポイントを押さえた展示になっているのが良い。
- ・情報がわかりやすい。
- ・様々な最新設備があり情報量が多かった為。
- ・今後の業界の方向性がきちんとしめされていたように感じる。ぜひ今後も業界を牽引いただく存在であってほしい。
- ・趣旨が分かりやすい。
- ・ローカル 5 G 関係の機器を初めてリアルで確認するなど。
- ・説明が随時視聴出来良かったが、周りの音（スピーカーを使った説明）がうるさく聞こえずらかった。
- ・動画やPDF資料もあり、また問い合わせも出来る為。
- ・パネル説明がわかりやすい。
- ・テーマが時勢にマッチしていたから。
- ・それぞれの目的がわかりやすかったため。

普通と回答した理由

- ・分かり易い。
- ・予想した通りであったので。
- ・オンラインだと限界があるから。
- ・従来通りわかりやすくまとめていただいていた。
- ・自分のほしい情報が少なかった。
- ・業界団体としての取り組みが明快に展示されている。
- ・基本すべてのブースがそうであるが、担当者が話すことが中心になるので、少し物足りなかった。

オンライン展示会来場者アンケート

Q15. 出展者・主催者テーマ展示のコンテンツ（画像・動画）から必要な情報を得ることができましたか。



得ることができたと回答した理由

- ・必要な情報を得られたが担当者に細かく質問が出来ないからまあまあと判断
- ・出展者ごとに目的を持って視聴しているので非常に理解が深まる
- ・必要な情報が多く載っていた。
- ・コンテンツ量はとても増え素晴らしいと思う。一方で情報選択で選ぶのに時間がかかった
- ・最新の技術情報・業界の動向を把握することができたため。
- ・日々確認していることを網羅的に確認することが出来た。
- ・わからない部分は繰り返し視聴できる為。
- ・オンラインでパネルをゆっくり見れた。
- ・リアルの現場ではゆっくり話を聞けなかったが、バーチャルだとよくわかった。
- ・5G情報や街づくりでの情報が得られた。
- ・本展へ来場するよりオンライン展示会の方が落ち着いて見る事が出来た。
- ・何回でも見る事ができ、保存できるのが重宝する。

普通と回答した理由

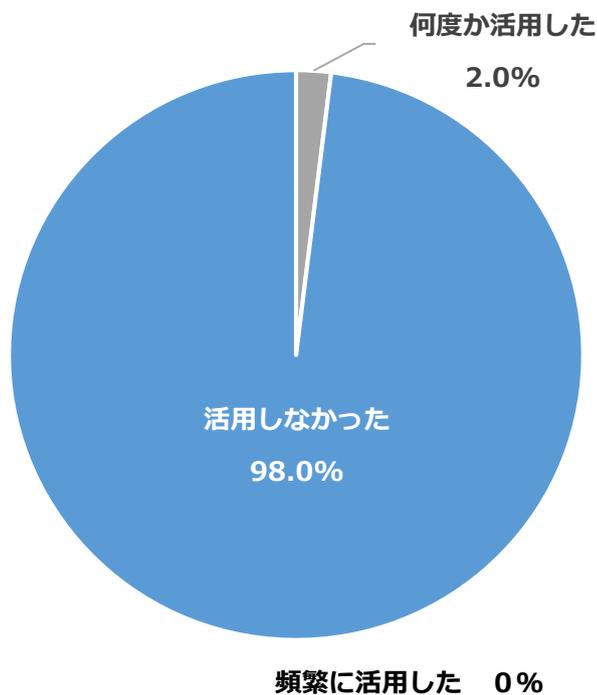
- ・目新しいものがなかった。
- ・予想した通りであったので。
- ・画像や動画をアップしていない企業もいた。
- ・転職して4ヶ月だったため、当方が理解する上で前提知識が欠落していたため。
- ・分かりやすい動画とそうでないものがあった。
- ・期待したものがすべてあるわけではないから。

得られなかったと回答した理由

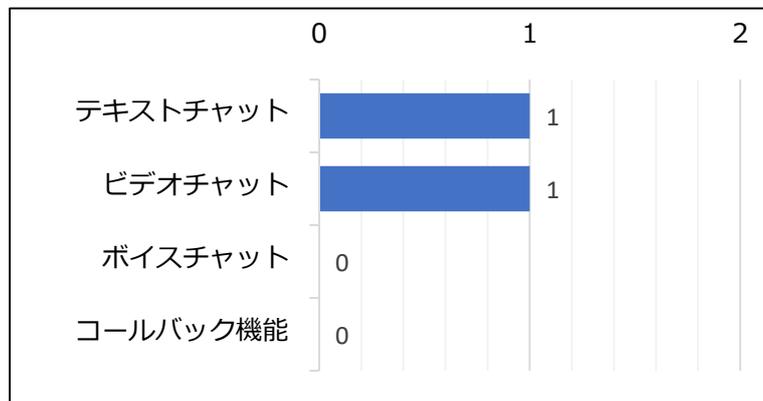
- ・一部に閲覧できないものがあった。

オンライン展示会来場者アンケート

Q16. コミュニケーション機能（各種チャット）をご活用されましたか。



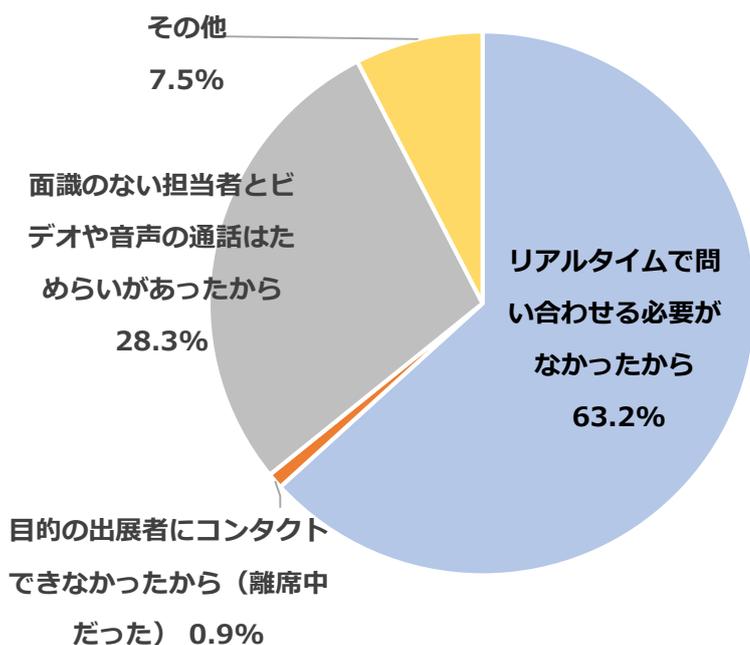
どの機能を利用しましたか。



活用した感想

- ・ボタン一つでつながるのは便利であった 2件

活用しなかった理由

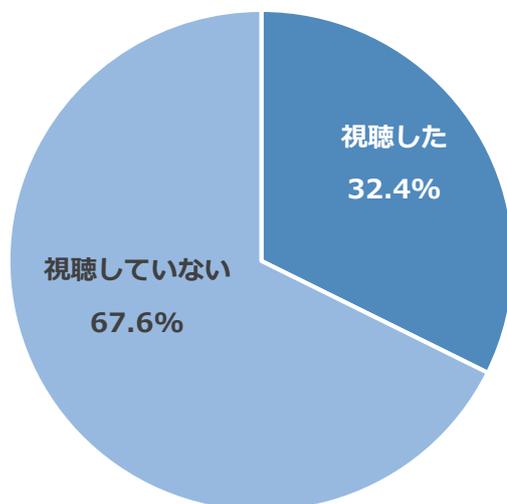


その他

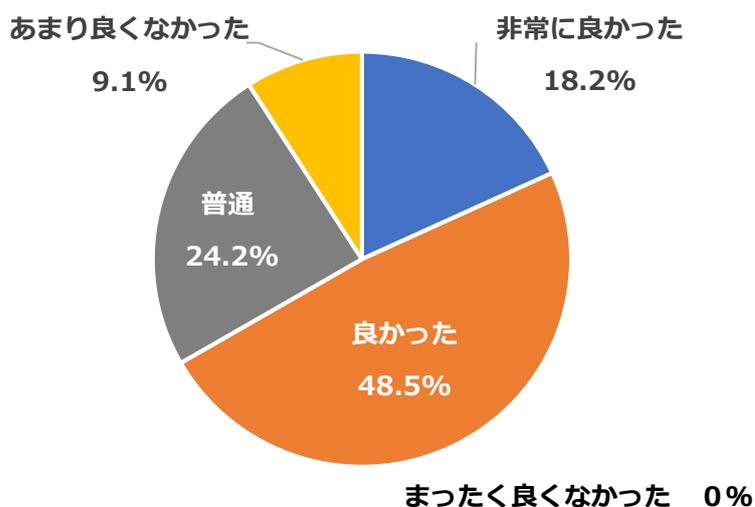
- ・取引先の連絡先を知っていることから後日問い合わせができるため。
- ・どういうものかよくわからない。
- ・リアル開催時に利用していないため。
- ・チャットに不慣れなため。
- ・必要なかったから。

オンライン展示会来場者アンケート

Q17. テーマ別動画ツアーを視聴されましたか。



視聴した印象



良かったと回答した理由

- ・見たいものだったから。
- ・テーマ別に分かれているので興味がある分野をじっくり視聴することができた。
- ・情報が理解しやすい。
- ・5G関係のセミナーがとても参考になりました。
- ・分かりやすかった。

普通と回答した理由

- ・基本すべてのブースがそうであるが、担当者が話すことが中心になるので、少し物足りなかった。
- ・一般的な内容と感じたから。

良くなかったと回答した理由

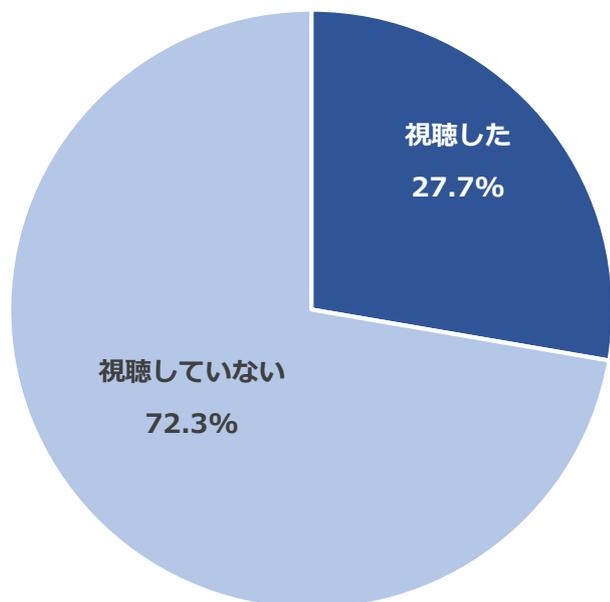
- ・長かった。

視聴していない理由

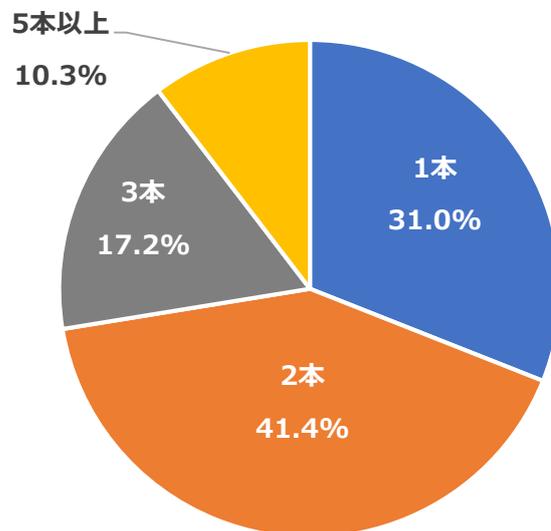
- ・アンケート回答日が6/14のため視聴期間外だから。
- ・時間を取れなかった。
- ・公開前の来場であったため。
- ・興味がない。
- ・必要としていなかった。
- ・規約に合意する必要があったから。
- ・単純に知らなかった。
- ・業務都合で視聴できなかった。
- ・見たかったが見れなかった。
- ・時間がかかる。
- ・社内のパソコンでは音声が出ないため、自宅でまで見ようとは思わなかった。
- ・特定の企業しか見る時間が無いため。
- ・最後まで見る気力がなく、途中で離脱した。
- ・気づいたら終わっていた。
- ・目的がはっきりしていたから。
- ・自分の関心ある内容だけ確認したかったため。

オンライン展示会来場者アンケート

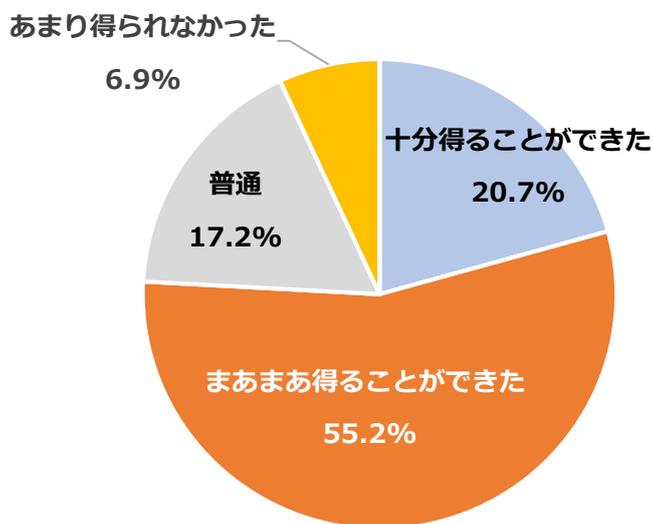
Q18. オンラインテックセミナーを視聴されましたか。



何本視聴しましたか。



必要な情報を得ることができましたか。



得ることができたと回答した理由

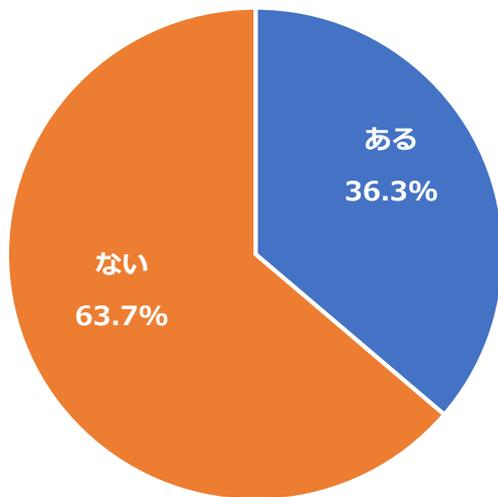
- ・ 展示だけでは説明いただけないような詳細な点を視聴して知ることができた。
- ・ 情報の理解のしやすさ。
- ・ 必要な情報を発見できたため。
- ・ 最新の技術情報・業界の動向を把握することができたため。
- ・ 当該企業の動向が確認できた。
- ・ SCTEからの最新情報を得ることができた。
- ・ 期待したものがすべてあるわけではないから。
- ・ 転職して4ヶ月だったため、当方が理解する上で前提知識が欠落していたため。

視聴していない理由

- ・ 時間を取れなかった。
- ・ どこからみられるか分からない。
- ・ 時間の問題で。
- ・ 聞きたいテーマがなかった。
- ・ 時間がとれなかったが近々利用させていただきます。
- ・ 必要としていなかった。
- ・ 必要なかったから。
- ・ 業務都合で視聴できなかった。
- ・ 興味のあるセミナーが無かった。
- ・ 社内のパソコンでは音声が出ないため、自宅に持ち帰ってまで見ようとは思わなかった。

オンライン展示会来場者アンケート

Q19. これまで本展以外のオンライン展示会に来場したことはありますか。

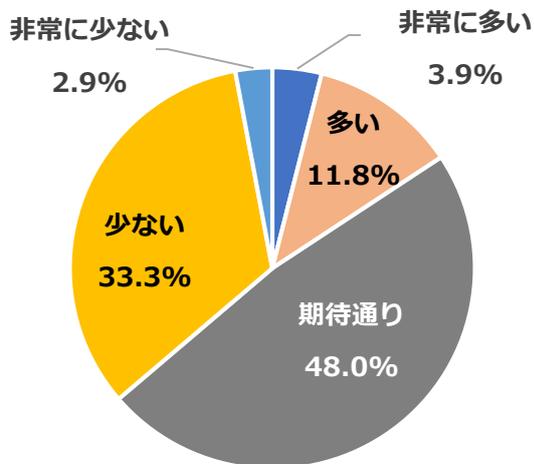


展示会名

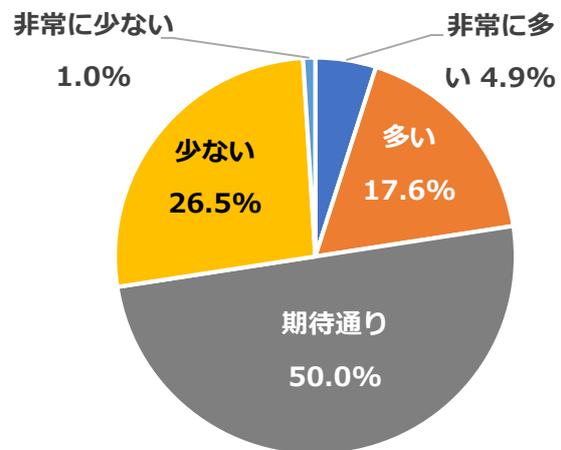
- ・NHK技研公開
- ・下水道展
- ・InterBEE ONLINE
- ・インターロップ
- ・ET/IoT展
- ・NTT R&Dフォーラム
- ・日経メッセ他
- ・ELTRES Days
- ・CP+photo next
- ・JANOG
- ・複数

Q20. 本展の印象をお聞かせください。

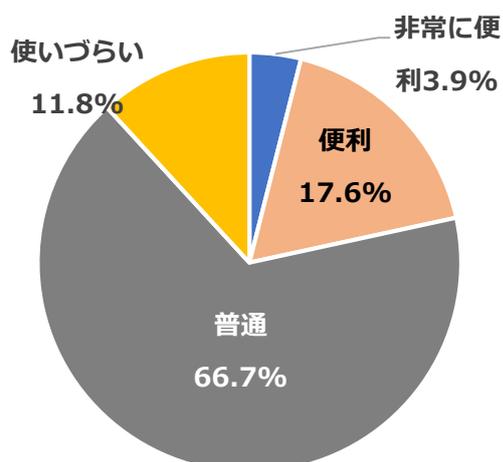
出展者数



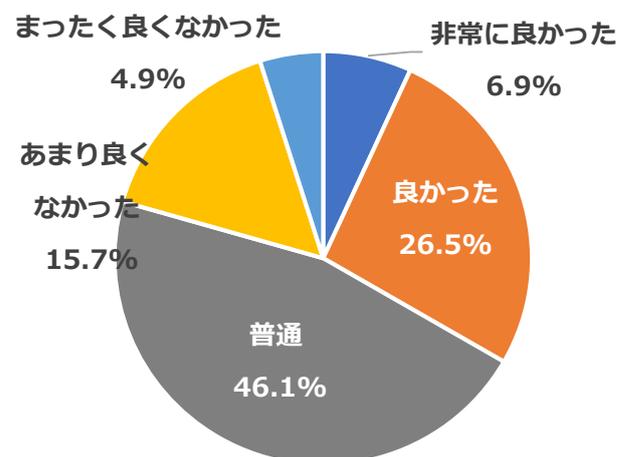
コンテンツについて



コミュニケーションツール

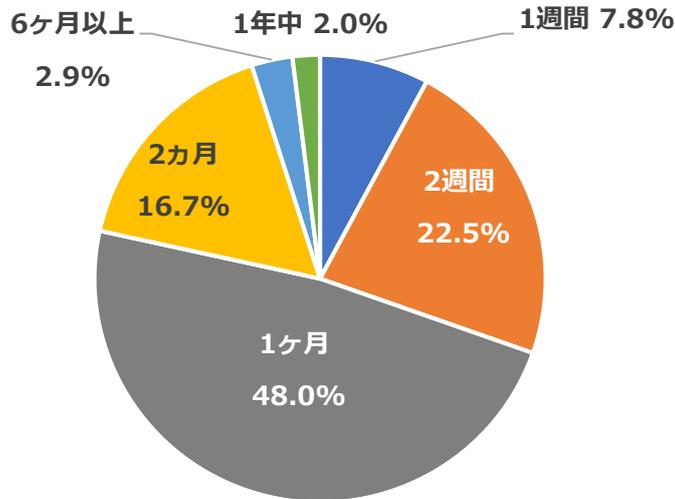


操作性、見やすさ、VR



オンライン展示会来場者アンケート

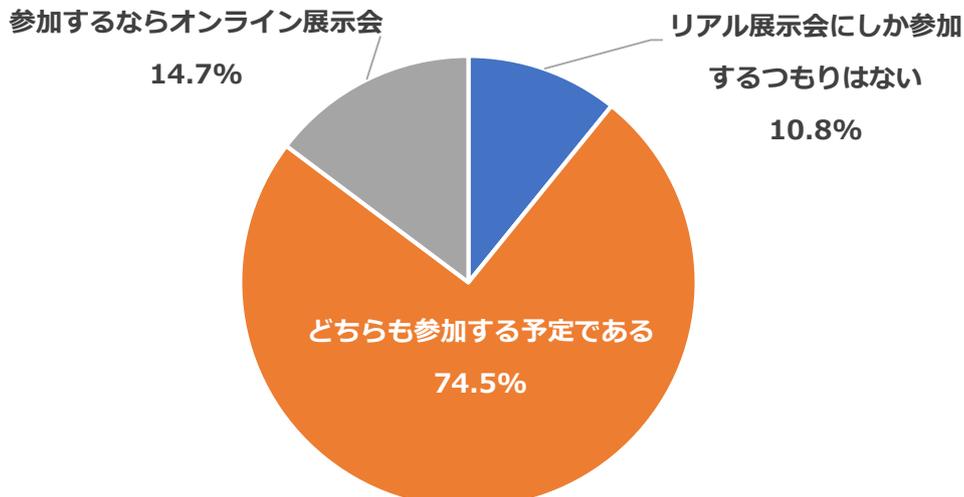
Q21. オンライン展示会の適切な開催期間はどれくらいだと思いますか。



Q22. 本展に足りないものや改善点、ご要望があればお聞かせください。

- ・会期が長すぎるのも、進化の早い業界ではあまり意味がないかもしれません。
- ・VRの見やすさ改善。
- ・各ブースの資料が探しづらいです。フォントが小さいように思えました。
- ・サイトの使い勝手。バーチャルブースエントランスのボタンが分かりにくい。
- ・リアルとオンラインのバランスに苦慮されていると思いますが、慣れてしまえばこんなものだと受け止めています。前の設問で知らなかった回答したテーマ別動画ツアーは、残った日で何とか時間を見つけて訪れてみます。
- ・登録時、本アンケート時の設問が多すぎる本アンケートで設問以外の回答が書き込めない。
- ・出展者ブースの検索や移動が分かりにくかった。
- ・コンテンツの軽量化。
- ・各社展示のアウトラインをニュース形式で効率的に閲覧できると良かった。
- ・オンライン展示会のブース出展の様子は無くても良いと思いました。
(出展している商品のパンフレットが閲覧できるだけでも良いと思いました。)
- ・バーチャル展示に不慣れなこともあり、目的の出展者、展示に行きつきにくかった。
- ・VRで会場内を移動するとき、もう少し解像度が高ければ、直接現地に展示してあるパネルが読めたのと残念に思います。ズームした時に読もうとしてもボケてしまって読めなかったのです。

Q23. 今後の展示会への来場についてお聞かせください。



次回開催予定

会期：2022年7月28日（木）～29日（金）

会場：東京国際フォーラム